

広報

とみぐすく

2012.APRIL

4

月号

No.553

平成24年4月5日発行



市制施行10周年



～平成24年4月1日に市制施行10周年を迎えました～

- ③平成24年度 施政方針
- ⑨平成24年度 当初予算の概要
- ⑪まちのできごと
- ⑭図書館へ行ってみよう／豊崎小学校「体育館」が開放されます！
- ⑯協働のまち推進課からのお知らせ／子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)、ヒブワクチン、
小児用肺炎球菌ワクチン接種について
- ⑰とみぐすくインフォメーション
- ⑲道の駅「豊崎」からのお知らせ／豊見城市市制施行10周年記念式典・祝賀会開催のお知らせ

表紙：第2回 愛と幸せを結ぶ瀬長島2人3脚トリミリレー大会での一幕

緊急速報「エリアメール」の開始について

豊見城市では、docomo、au、ソフトバンク
緊急速報「エリアメール」が無料化されたことに伴い、
同サービスを利用した防災情報を携帯電話向けに配信す
ることとなりましたので、お知らせいたします。

◆エリアメールとは？

気象庁が配信する緊急地震速報や豊見城市が配信する
災害・避難情報を、回線混雑の影響を受けても受信する
ことができます。豊見城市圏内にいる方を対象に配信を行
い、月額使用料のほか通信料も含め一切無料でご利用
できます。

詳細につきましては、下記URLを参照してください。



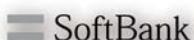
●docomo

[http://www.nttdocomo.co.jp/
service/safety/areamail/](http://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/areamail/)



●au

<http://www.au.kddi.com/notice/kin-kyu-sokuho/saigai-hinan/index.html>



●ソフトバンク

[http://mb.softbank.jp/mb/service/
urgent-news/about/](http://mb.softbank.jp/mb/service/urgent-news/about/)

お問い合わせ 総務課（防災係）☎850-0024

豊見城市「暮らしの便利帳」を発刊しました!!



▲写真左より：宜保晴毅市長、(株)サイネックス遠藤秀信九州・中国支社長代理



このたび豊見城市では、市民の皆さん的生活に役立つ情報が掲載された「暮らしの便利帳」を発刊しました。

便利帳は、市内の事業所を中心に有料広告掲載を募り、市の行政情報や観光情報、市内の病院や歯科マップなどが集約された保存版の「情報紙」となっています。市内の全世帯に配布するほか、転入者の方々にも窓口で配布を行います。

また、便利帳の発刊に先立ち、3月23日には市役所で受納式が行われました。

昨年の10月に本市と協定を締結し、官民共同事業として便利帳の製作を進めてきた株式会社サイネックスの遠藤秀信九州・中国支社長代理は「市民の皆様には、便利帳をぜひ有効に活用して欲しいです」と語り、宜保晴毅市長は「大変すばらしいものができたことに感謝いたします」と挨拶しました。

なお、便利帳について、詳しくは総務課までお問い合わせください。

お問い合わせ 総務課☎850-0024

ニライカナイカード 平成25年3月31日まで 支援期間を延長します！

▶▶平成24年4月1日から更新カードの色が変わります◀◀



ニライカード（ブルー）

東日本大震災にかかる災害救助法が適用された6県（※1）の市町村において、住宅が半壊や全壊し、沖縄県へ避難されている方。

また、原子力発電所の事故発生当時に福島県に居住していた方で、放射能の影響により沖縄県へ避難されている方。

ニライカナイカードとは？

東日本大震災及び原子力発電所の事故の影響により沖縄に避難している万の生活支援をするためのカードです。

このカードの掲示により、協力企業・団体のご厚意による割引などの支援サービスが受けられます。

- ◆カード更新に伴い、旧カードでのご利用はできなくなります。
- ◆本カードはご本人に限り有効で、他人に貸与・譲渡することはできません。



カナイカード（ピンク）

ニライカード対象者以外の方で、東日本大震災にかかる災害救助法が適用された6県（※1）の市町村より沖縄県へ避難されている方。

※1）青森、岩手、宮城、栃木、茨城、千葉

お問い合わせ 沖縄県 東日本大震災支援協力会議☎098-866-2143



平成24年度 施政方針

平成24年第1回市議会定例会(屋良国弘議長)が、3月1日から29日の日程で開催され、市執行部から提案された平成24年度一般会計予算185億6,500万円、特別会計予算93億4,299万5千円が、原案どおり可決されました。

平成24年度の施政方針、予算について ご説明します。

本市におきましても、これまで國の諸施策などと連動しながら、市民の福祉向上のための多岐にわたる各種事業を展開してきたところでござります。そこで、長年の懸案でありました南部広域南斎場建設がいよいよスタートいたします。しかしながら、最終処分場建設、消防の広域化など、さらなる議論の必要な課題も多く、これまで以上に効率的な行財政運営が求められていますと考えております。

このよつな状況下におきましても本市は、市制施行10周年を迎えるにあたり、各種記念事業の開催や観光協会の設立等がござります。観光協会設立につきましては、本市の発展の起爆剤になるものと確信しております。さらには、市中心街地周辺地域や国道、県道の拡幅など、本市を取り巻く環境は、めまぐるしく日々変化しておられます。このように、将来の課題と明るい材料が混在する本市でありますから、これまで以上に市民福祉の向上を図るために、南部広域の要衝、都市と自然が調和する所も「ひとつ・

さて、平成23年は、東日本大震災とともに
ない、災害に対する様々な課題が浮き彫り
になつた1年となりました。日々の防災対
策もさることながら、原子力発電所の事故
に起因する放射能汚染にみられるように、
既存の技術や想定を上回る自然の脅威に対
しても人類の英知を結集した対策が求めら
れる時勢となってきたものと、被災地を田
の当たりにしたときに強く感じた次第でござ
ります。

本日、平成24年第2回豊見城市議会定例会の開会にあたり、私の市政運営に対する所信を申し述べ、市民の皆様をはじめ、議員各位のご理解とご協力を賜りたいと存じます。私が市長になつてはや1年が過ぎ、「田標（夢）」は、諦めず、頑張れば必ず叶うとした市政運営に邁進してまいりました。平成24年度にあきらめても、「住んで良かつた！住んでみたい！」のまなざしで、というビジョン実現に向けて、全職員とともに1つに全力を傾注していく決意であります。市民並びに議員各位のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

協働と交流によるまちづくり

「おおばさん」「協働と交流」の言葉が「う」「う」と口ひこいであります。

ハリーハーティの振興につきましては、市民生活の基盤である自治会において、広報チラシを活用した、加入を呼びかける強化月間を設け、新規加入の促進に積極的に取り組むとともに、地域づくり講演会の開催や市ホームページ等での自治会活動の紹介を中心として自治会の活性化に努めてまいります。

工夫にあふれた活動を企画・実施する市民団体等に対し補助金を交付する「市民団体活動支援事業」の認知度を高め、利用団体の増加を目指すとともに、「市民団体活動支援講座」を引き続き実施し、市民団体等の人材育成や参考事例の提供に努めてまいります。協働についての考え方を定めておき、

針等の策定に向けて取り組むとともに、協働に関する情報の発信及び団体間のネットワークの構築を目的に、市民団体活動支援に関する施策や、市民団体等の活動を広く周知してまいります。

さらに、地域住民の意見を聴取し協働のまちづくりを推進するため、市民との行政懇談会を実施してまいります。

次に交流の促進につきまして、平成24年度は、本市にとつて市制施行10周年の節となる記念すべき年となります。4月に市制施行記念式典並びに祝賀会を開催すべくともに、市民公募による記念事業や市民大運動会を始めとする様々な記念事業を実施することで、本市のこれまでの歩みを振り返り、市勢のより一層の発展につなげて

はじめに

そら・みどりがつなぐ、響(とよ)おまちと
みぐすく」づくりに最大限の努力をしてい
きた」と考えてあります。

国際交流の推進につきましては、平成23年度において「第5回世界のトミグスクンチユ歓迎会」を開催し、海外のトミグスクンチユの皆様との絆を再認識することができました。平成24年度は、この友情と交流の絆をより強く確かなものとするため、市制施行10周年記念事業として「海外移住子弟研修生の受入事業」を実施してまいります。

また、国際理解を深める知識や教養を養うため、市立中央公民館において、外国語講座を継続して実施することともに、外国人学生と本市青年との交流の機会を設けてまいります。

次に、平等参画社会の形成につきましては、人権意識の普及について、市役所はじめ福祉施設、教育関連施設などの公共・公益施設において、人権擁護の思想を基本としながら、各種の行政施策に取り組んでまいります。

また、人権問題に適切に対処していくため、相談体制の充実とともに、必要な支援へ迅速につなげるなど、関係機関等との連

特に青少年の姉妹都市交流事業につきましては、市スポーツ少年団が宮崎県高千穂町や高知県土佐清水市の子ども達とスポーツ交流を行うほか、子ども会が宮崎県美郷町の子ども達と、ジユニアリーダーが宮崎県高千穂町の子ども達とそれぞれエイサー等をとおしてスポーツ・文化による交流事業を推進してまいります。

「城市青年まつり」等、市民が気軽に父流して、参加できるイベントを開催してまいります。また、姉妹都市交流事業や平和交流事業につきましては、子ども達がその地域の歴史や文化に触れ、交流をとおして情報交換を行いながら友情を培い、人材育成に寄与することを目的的に、交流事業を継続実施してまいります。

まいります。市民相互の交流促進につきましては、平成24年度が「第30回とみぐすく祭り」の開催年となつてありますので、記念すべき節目の年にふさわしい、豊見城の活力と発展を多くの市民に実感していただける祭りとなるよう取り組むとともに、市民ひとり一人が、日頃から実践してきた学習成果発表の場としての「生涯学習フェスティバル」や「全沖縄子どもエイサーまつり」「豊見

携の強化に努めてまいります。

男女共同参画の推進におけることは、平成22年度に策定した第2次豊見城市男女共同参画プラン「じみぐく・いきいき」とが輝くまちプラン」に基づき、「お互いの権を尊重し、その個性と能力を十分に發揮できるよう各施策を推進してまいります。また、男女共同参画を総合的かつ計画的に推進するため、「豊見城市男女共同参画の推進条例」の制定に向け、取り組んでまいります。

平和行政の推進につきましては、平成24年度も引き続き8月に原爆展を開催し、悲惨な被爆風景や状況の写真パネルを展示す

ることもに、市民や団体への原爆展写真パネル貸出事業を実施することにより、戦争の愚かさや核兵器の脅威を広く訴えることを通して、さらなる平和意識の普及啓発を図つてまいります。

また、本市の中学生と広島県大竹市の中学生が、平和の大切さや生命の尊さと共に学ぶ「平和交流事業」も引き続き実施してまいります。

こどもが活きる学びと文化のまちづくり

次に、「こどもが活きる学びと文化のまちづくり」についてであります。

市立幼稚園においては、幼稚園教育が義務教育及びその後の教育の基礎を培うものであることを認識し、幼児期にふさわしい園生活を通して、基本的な生活習慣や健康・体力の育成、自主・自立の精神及び規範意識の育成に努めてまいります。

さらに、児童教育の充実を図るために複数年保育につきましては、座安幼稚園において4歳児保育を試行実施するとともに、預かり保育におきましても、保育に欠ける全園児の受け入れと午前7時30分からの早朝受け入れを引き続き実施してまいります。

義務教育の充実につきましては、確かな学力培育を取り組みとして、沖縄県の学力向上主要施策「夢・にぬあ星プランⅢ」の開始年度にあたり、同施策の重点取組で

あるキャリア教育の視点を踏まえた学力向上や基礎・基本の定着を柱とする、学習指

導方法の工夫・改善、外国語活動、情報教



▲平成24年4月に開校した豊崎小学校の内観

育の充実、読書活動の推進に取り組んでまいります。

なかでも平成23年度において、試験的に行つた中学生イングリッシュ・サマー・キャンプは、中学生の英語力向上を目的に本格実施いたします。

さらに、不登校の児童生徒に対しても「教育相談室」などの教育相談や学習支援を実施いたします。

また、不登校の児童生徒に対する支援につ

いては、自立支援教室「ティーチャー

及び指導員を学校へ派遣し、学習支援員等

と連携して、児童生徒の問題行動の解消と未然防止に努めています。

また、地域や関係機関との連携によつて、

「友愛フレンド農園」での農業体験等、問題を抱える児童生徒の居場所づくりにつ

いても取り組んでまいります。

次に、子育て環境の充実についてであります。

課題である待機児童につきましては、既存法人立認可保育園の分園の促進と増改築に伴う定員増、定員の弾力運用を積極的に推進するとともに幼稚園の複数年保育と連携して解消に努めています。

また、認可外保育施設の認可化や新たに認可保育園の創設支援につきましては、育英会事業や就学援助事業につきましては、賞与金及び就学援助費の必要額の確保に努めています。

次に、子育て環境の充実についてであります。

国においては、平成25年度から「子どもの子育て新システム」を導入するこ

とがあり、すべての子どもに良質な成育環境を保障し、子ども・子育て世帯を社会全体で支援するとしていることから、多様な保育二つ目に応する保育のあり方について調査・研究してまいります。

認可外保育園や自治会幼稚園の支援につきましては、「県保育所入所待機児童対策特別事業」を活用し、認可外保育施設の施

設改善支援を行うとともに、新規やか保育事業の継続実施や市独自の食育推進事業の充実を図つてまいります。

地域と社会による子育て支援として、こ

れまで取り組んできました障害児保育、巡回相談、親子通園事業に加えて、「豊見城市親子支援センター」が開設されたこ

とで、心身に障害のある子の早期支援を民

間と協働で行うことにより、専門的支援が可能になりました。今後は、乳児期からの一貫した支援体制の構築を図つてまいります。

また、親の子育て不安を緩和し、子どもが安心して健やかに育つ環境つくりとして、地域で支えあう「コミュニティ意識の醸成を図ることともに、多様な養育サービスが提供できる支援体制を関係機関と連携して取り組んでまいります。

ひとり親世帯への支援につきましては、「母子及び父子家庭医療費助成事業」、「母子家庭自立支援給付金事業」など各種制度に基づく経済的負担の軽減に向けた支援や、平成24年度から厅舎内に設置される「ふるさとハローワーク」と連携した就業支援など、ひとり親世帯の社会的な自立に向けた支援を行つことで、安心して子育てができる環境づくりに努めます。

次に、地域文化の振興についてであります。

歴史的・文化的資源の保全・継承につきまして、平成24年は字高安において12年に一度の「ガングオツ祭」が行われます。本市としましては、字高安地域と連携を図り、24年度、創立20周年の節目をおかえる市文化協会の活動を支援し、毎年定期的に開催される「豊見城都市総合文化祭」の文化イベントの推進や、地域の伝統文化や芸能の保存継承を図るため、その後継者育成に努めます。

これまで収集しました文化財資料を、歴史民俗資料展示室に展示し、市内各学校の総合学習をはじめ、市民の皆さんの生涯学習の場として活用を図るために企画展や講座を開催してまいります。

また、「文化財保護事業」において、平成23年度に文化財ボランティアガイド養成講座を開講し、新たに13名のボランティアガイドが誕生しました。平成24年度は、市

民に文化財を広く紹介するため、新ガイド

の方々と連携して市内文化財巡りの講座を開講します。

「市史編集事業」につきましては、これ

までに「文献資料編」「戦争編」「民俗編」

「新聞集成編」を発刊してまいりました。現在は、「移民編」の編集作業を行つており、平成24年度は、これまで行つてきた八重山、南米、ハワイ等の現地調査資料を精査し、原稿執筆等の編集作業に取り組んでまいります。

次に、生涯学習社会の確立につきましては、多種多様化する市民の生涯学習「一izes」に応えるため、生涯学習環境の整備及び学習内容の充実に努めています。また、平成24年度は、市立中央公民館の開館30周年をおこなえることから、記念式典の開催や功労者の表彰、記念誌の発行などをを行うとともに、今後も市民が利用しやすい施設をめざし、利便性の向上に努めてまいります。

市立中央図書館におきましては、市民のニーズに応えるため図書資料の厳選・充実に努めるとともに、各種の研修会への参加や館内研修を通して職員のスキルアップを図ります。

また、平成24年度におきましては、図書館システムの更新を行うとともに、調べ学習への支援や読書活動を推進するためブックトーク活動、中央図書館内での「おはなし会」や「こども映画会」等の行事など、独自の企画等を開催し、魅力ある市立中央図書館づくりと利用しやすい図書館運営に努めてまいります。

さらにも、多彩な生涯学習プログラムを提供するため、利用者のニーズ的確に把握し、対象年齢や時期、時間帯等を考慮した幅広く市民が参加しやすい公民館講座を開設してまいります。

また、自治会公民館との連携を密に図り、地域から要望のある講座を移動公民館講座として引き続き開設し、地域活性化の一役を担つてまいります。

「豊寿大学」につきましては、高齢者の仲間づくりと学習する機会を提供し、地域文化の振興に参画する活力ある指導者の資質を養うため、平成24年度も引き続き開講してまいります。

子ども会、青年会、婦人連合会等の社会教育団体の育成につきましては、昨今の社会情勢の影響による会員の減少、組織率低下を防ぐため、意見交換会や団体間の連携による行事の開催、活性化に向けた事業展開に取り組むなど、新たな団体組織の見直

し等を促進してまいります。

また、地域の青年会の代表を全国青年セミナー等に派遣し、全国の青年達と情報交換する機会を増やし、地域の青年会の活性化に努めてまいります。

さらに、子どもが健やかに育まれる地域環境づくりといたしまして、地域の人材を活用した学校支援ボランティアの活用による「学校支援地域本部事業」や、子どもたちの放課後の安全で安心な活動を推進するため、学校の地域連携室等を拠点として「放課後子ども教室推進事業」を引き続き実施し、その充実に努めてまいります。

福祉のまちづくり 福助でつくる健康文化と

まちづくりについてあります。まず、健康づくりの推進につきましては、

市民が心身ともに健康で文化的に暮らせるまちを目指した健康増進計画「健康とみぐすく21」の推進のため、若い世代からの健 康づくり及び生活習慣病対策やがん対策等の諸施策について、推進してまいります。

平成24年度におきましては、健診事業の一環として、本市の「食育基本計画」策定に取り組みます。

また、栄養バランスのとれた食生活の実践を目指した食生活改善推進事業の推進や、がん検診等の集団検診及び個別検診を引き続き実施し、がん予防対策に努めるとともに、市民の生活習慣病対策として、20歳代からの一般健診事業も引き続き実施してまいります。

さらに、新たな取り組みとして40歳から75歳未満の市民を対象に、歩数計を活用した生活習慣病対策の強化を図つてまいります。

次に、予防接種事業につきましては、平成23年度から開始した子宮頸がん予防ワクチン接種費の助成事業を継続してまいります。また、新たに集団接種でBCG（結核）ワクチンの接種機会を逸した方に对して、當主体の沖縄県後期高齢者医療広域連合と連携して、引き続き制度の円滑な運用を図つてまいります。

国民年金につきましては、国の制度改革に注視しながら市民へ正確な情報提供や対応に努めていくとともに、平成24年度は成人式において、パンフレットや記念品等を配布し、若年者の年金制度の啓発に取り組んでまいります。

の負担軽減及び接種率の向上に努めてまいります。

母子保健事業につきましては、妊娠健康診査費助成事業を継続してまいります。また、乳幼児健康診査の健診回数を増やすことにより、1回あたりの人数を適正化し、保護者などの待ち時間の解消に努めてまいります。

さらに、1歳6ヶ月児健診においては、新たに「素塗布（こぶ）」を実施し、他の親子教室、宝宝（ぼうぼう）事業等の各種母子保健事業の継続と併せて母子の心身の健康確保と健康増進及び予育て支援に努めてま

ります。新たに「ソーラー」を実施するなど、保護者などの待ち時間の解消に努めてまいります。

国民健康保険事業につきましては、医療費適正化を推進し市民が安心して医療を受けることができるよう、制度の健全な運営に努めてまいります。

また、平成24年度から被保険者証の個人カード化を実施し、市民の利便性の向上を図つてまいります。

国民健康保険税につきましては、よりきめ細やかな納付相談に努め、自主財源の確保を図ることともに、税負担の公平の観点が図つてまいります。

傾向にあることから、特定健診の受診率向上を図り、早期の保健指導の実施や運動教室等の開催、生活習慣病予防及び重症化予防に努めてまいります。

また、高齢者の肺炎予防のため、肺炎球菌ワクチン接種助成事業を実施し、高齢者の長寿促進に努めてまいります。

平成24年度におきましては、国民健康保険特定健診受診率改善対策及び受診結果のデータに基づくフォーラム健康教育・相談を推進するため、保健師を1名増員し、市民の健康水準を高めてまいります。

後期高齢者医療制度につきましては、運営主体の沖縄県後期高齢者医療広域連合と連携して、引き続き制度の円滑な運用を図つてまいります。

次に、予防接種事業につきましては、平成23年度から開始した子宮頸がん予防ワクチ

ン接種費の助成事業を継続してまいります。また、児童生徒オリンピック大会」を開催するとともに、「新春健康マラソン（ウォーキング）大会」やスポーツ推進委員が企画運営するスポーツ教室などをとおした市民の健康づくり及び児童生徒を育成する指導者の資質や技能の向上を図つてまいります。

また、児童生徒の健康と体力づくり、競技力の向上、スポーツの底辺拡大を図るために、「児童生徒オリンピック大会」を開催するとともに、「新春健康マラソン（ウォーキング）大会」やスポーツ推進委員が企画運営するスポーツ教室などをとおした市民の健康づくり及び児童生徒を育成する指導者の資質や技能の向上を図つてまいります。

技術の向上、スポーツの底辺拡大を図るために、「児童生徒オリンピック大会」を開催するとともに、「新春健康マラソン（ウォーキング）大会」やスポーツ推進委員が企画運営するスポーツ教室などをとおした市民の健康づくり及び児童生徒を育成する指導者の資質や技能の向上を図つてまいります。

また、児童生徒の健康と体力づくり、競技力の向上、スポーツの底辺拡大を図るために、「児童生徒オリンピック大会」を開催するとともに、「新春健康マラソン（ウォーキング）大会」やスポーツ推進委員が企画運営するスポーツ教室などをとおした市民の健康づくり及び児童生徒を育成する指導者の資質や技能の向上を図つてまいります。

技術の向上、スポーツの底辺拡大を図るために、「児童生徒オリンピック大会」を開催するとともに、「新春健康マラソン（ウォーキング）大会」やスポーツ推進委員が企画運営するスポーツ教室などをとおした市民の健康づくり及び児童生徒を育成する指導者の資質や技能の向上を図つてまいります。

また、児童生徒の健康と体力づくり、競技力の向上、スポーツの底辺拡大を図るために、「児童生徒オリンピック大会」を開催するとともに、「新春健康マラソン（ウォーキング）大会」やスポーツ推進委員が企画運営するスポーツ教室などをとおした市民の健康づくり及び児童生徒を育成する指導者の資質や技能の向上を図つてまいります。

技術の向上、スポーツの底辺拡大を図るために、「児童生徒オリンピック大会」を開催するとともに、「新春健康マラソン（ウォーキング）大会」やスポーツ推進委員が企画運営するスポーツ教室などをとおした市民の健康づくり及び児童生徒を育成する指導者の資質や技能の向上を図つてまいります。

技術の向上、スポーツの底辺拡大を図るために、「児童生徒オリンピック大会」を開催するとともに、「新春健康マラソン（ウォーキング）大会」やスポーツ推進委員が企画運営するスポーツ教室などをとおした市民の健康づくり及び児童生徒を育成する指導者の資質や技能の向上を図つてまいります。

技術の向上、スポーツの底辺拡大を図るために、「児童生徒オリンピック大会」を開催するとともに、「新春健康マラソン（ウォーキング）大会」やスポーツ推進委員が企画運営するスポーツ教室などをとおした市民の健康づくり及び児童生徒を育成する指導者の資質や技能の向上を図つてまいります。

技術の向上、スポーツの底辺拡大を図るために、「児童生徒オリンピック大会」を開催するとともに、「新春健康マラソン（ウォーキング）大会」やスポーツ推進委員が企画運営するスポーツ教室などをとおした市民の健康づくり及び児童生徒を育成する指導者の資質や技能の向上を図つてまいります。

技術の向上、スポーツの底辺拡大を図るために、「児童生徒オリンピック大会」を開催するとともに、「新春健康マラソン（ウォーキング）大会」やスポーツ推進委員が企画運営するスポーツ教室などをとおした市民の健康づくり及び児童生徒を育成する指導者の資質や技能の向上を図つてまいります。

技術の向上、スポーツの底辺拡大を図るために、「児童生徒オリンピック大会」を開催するとともに、「新春健康マラソン（ウォーキング）大会」やスポーツ推進委員が企画運営するスポーツ教室などをとおした市民の健康づくり及び児童生徒を育成する指導者の資質や技能の向上を図つてまいります。

技術の向上、スポーツの底辺拡大を図るために、「児童生徒オリンピック大会」を開催するとともに、「新春健康マラソン（ウォーキング）大会」やスポーツ推進委員が企画運営するスポーツ教室などをとおした市民の健康づくり及び児童生徒を育成する指導者の資質や技能の向上を図つてまいります。

市民の健康づくりとスポーツ振興を推進するため、平成24年度において、瀬長島野球場の大規模改修事業に係る設計費用、陸上競技場の放送設備及び備品の整備、市営プールの老朽化に伴う施設修繕や備品の取り替えなどをを行い、利用しやすい施設整備を実施してまいります。

などの介護予防事業を実施してまいります。
さらに、元気な高齢者的人材活用と生き
がいづくりのため、豊見城市シルバー人材
センターの支援を積極的に進めてまいま
す。

障害者福祉】においては、難病患者等居宅支援事業として、「日常生活用具給付事業」を実施してまいります。

また、障害のある方が、地域で自分らしく安心して暮らしていけるよう、就学・就労等にともなう各ライフステージにあわせた障害者福祉サービスの充実と社会参加に向けた地域の協力体制づくりを推進します。生活保護と自立支援につきましては、生活保護受給世帯の中で進学を希望する子どもを対象に、就学機会を確保し、学習意欲と学力を向上させて高等学校進学率を高めることによつて「貧困の連鎖」を解消すべく、じつちに世帯の自立を図ることを目的に、「学習支援事業」を取り組んでまいります。

対象に平成21年度から実施してあります「住宅手当緊急特別措置事業」につきましても引き続き実施してまいります。本市におきましても、長引く景気低迷による生活保護申請が増加しておりますので、生活保障と社会的自立を支援するため、引き続き適正な生活保護事業を推進してまいります。

持続可能な環境と安心・安全の
まちづくり

次に、「持続可能な環境と安心・安全のまちづくり」についてであります。

ます。自然環境の保全と活用においては、ラムサール条約登録湿地に立地する「漫湖水鳥・湿地センター」を環境保全活動の拠点として、関係機関及び団体との連携を行った有効活用してまいります。

公害問題への対応に一きりしては、県の関係機関と連携をとりながら、「養豚場悪臭改善対策方法調査」など、悪臭や水質汚濁について継続して調査・監視活動を行い、改善に向けてまいります。

ごみ処理につきましては、糸・豊環境美化センター灰溶融炉施設の稼働により焼却灰の溶融による資源化を図ることも、南



▲防災対策における、津波避難ビル指定に関する協定式

部広域で取り組む最終処分場建設事業を推進してまいります。

地域環境美化につきましては、自治会清掃支援事業等により継続して取り組むとともに、不法投棄防止の意識啓発を図り、地域と行政が協力連携して、環境美化に取り組むまちづくりを推進してまいります。

次に、環境共生のまちづくりへの取り組みにつきましては、持続可能な環境への取り組みとして、低炭素社会の実現に向け、市民・事業所・行政が一体となつた二酸化炭素等の温室効果ガスの排出抑制対策に取り組んでまいります。

また、平成23年度から環境保護に対する意識啓発を図ることを目的に、住宅用太陽光発電システムの設置者に対して行っていく補助につきましては、平成24年度においてさらに拡充し、身近なところから新エネルギーの普及促進を図つてまいります。

さらには、座安小学校改築の際には、太陽光発電システムを導入することを検討し、もつて環境教育の推進を図ることを目指します。

よう行政機関や各事業者と災害応援協定を結んでまいります。

また、東日本大震災において甚大な被害をもたらした地震・津波災害を教訓として、災害発生時等の緊急時に、気象警報や避難勧告・指示等を迅速に住民等へ伝達するため、防災行政無線の整備を進めるこじもつて、平成22年度に導入しました全国瞬時警報システムとの連携を図り、緊急地震速報や有事情報などの時間的余裕のない事態に関する緊急情報を24時間体制でサイレンや緊急放送などにより、市民等に周知し、被害の軽減や迅速な避難が図れるよう努めてまいります。

さらに、防災訓練につきましては、災害時の迅速対応を図るべく、特に津波に大きく影響が出る海岸周辺や低地帯、津波避上を受ける河川地域の避難訓練について、災害時の現状を想定しながら実施してまいります。

地震・津波・ゲリラ豪雨などの自然災害に対する安心・安全なまちづくりへの取り組みとしては、地域の事業所等を直接

がら不発弾処理を行つてあります。平成24年度も、迅速な対応と不発弾に対する危険性の周知を図りながら、安全に処理が行なわれるよう努めてまいります。

総合的な危機管理体制の強化についてであります。が、防犯体制の強化として、豊見城警察署や小禄・豊見城地区防犯協会、教育機関などの関係機関との連携・協力により防犯活動を開展してまいります。

また、夜間に発生する犯罪及び事故を防止するため、各自治会への防犯灯設置及び電気料金などの補助を引き続き実施し、地域の安心・安全な生活環境の確保に努めてまいります。

地域特性を活かした産業創造の まちづくり

地域特性を活かした産業創造の
まちづくり

利用の観点から、耕作放棄地の解消に取り組んでまいります。

また、市制施行10周年にあたり、本市の特産品等をアピールする「イメージキャラクター」及び「キヤツチフレーズ」を募集し、看板や看ぐるみ等を活用したPR活動など、「マンゴーの里・豊見城」「ハーリー発祥の地・豊見城」など、本市を積極的に

宣伝してまいります。地産地消の推進につきましては、安心・安全な食料の確保を目指し、平成24年度も国・県との連携を図りながら、引き続き取り組んでまいります。

農村交流「一ヶの高まりをふまえ、自然とのふれあいや農業に対する理解を深めてもらう目的で開園した市民農園につきましては、JJAおきなわ豊見城支店と協力して運営し、意欲のある担い手への支援を継続してまいります。

農村環境の改善につきましては、農地・水・環境保全向上対策事業により、農家間の連携及び農業用施設等の維持管理を図るとともに、廃プラ処理対策事業も引き続き取り組んでまいります。

また、農業体質強化基盤整備促進事業により、農業振興地域内の農道環境整備を行つてまいります。

以上が、農業振興地域内農道環境整備事業の説明になります、「第2回

全国豊かな海づくり大会が11月17日、18日に天皇陛下をお迎えし、糸満市で開催されます。本市におきましても、糸満市や糸満漁業協同組合と協力し、大会の成功に向けて取り組んでまいります。

また、離島漁業再生交付金事業につきましては、鮮魚直売会や漁場環境整備のためのサメ、オーヒトデ駆除及びEM投入による水質の浄化等を行い、平成23年度に引き続き漁業経営の安定化に向けて取り組んでまいります。

与根漁港に水揚げされる新鮮な海産物を販売する直売店建設につきましては、糸満漁業協同組合と根支部との意見交換を行い、引き続き調査・研究を進めてまいります。商業の振興につきましては、内陸部の既成市街地や豊崎タウン・幹線道路沿いなど地域特性に応じた計画的でハーフンスとのむき商業施設の立地を図つてまいります。なかでも、豊崎タウンにつきましては、平成23年12月に「アウトレットモールあー

びな」「が、新たに34店舗増床したことから、周辺商業施設への相乗効果で、より賑わいを増した魅力あるまちへと発展してあります。その環境を活かし、誘致した企業の早期立ち上げの支援をしていくとともに、立地企業が相互に連携するイベント等の誘致や支援を行い、さらなる豊崎タウンのイメージアップを取り組んでまいります。

また、「観光関連用地」には、大型ホテルを中心に商業施設等の観光関連施設の誘致に取り組み、賑わいのあるまちづくりを推進してまいります。

特色ある商店街の育成支援につきましては、地域商業の経営安定化を図るため、市商工会と連携し、セーフティーネットや小口融資等の活用促進を図り、中小企業や商店街（通り会）などの育成や取り組みを支援してまいります。

既存企業や豊崎タウンへ新たに立地した企業へ、経営環境の改善や安定化を図るために、市商工会などと連携して相談体制の充実や融資、後継者の育成などを推進してまいります。

を受けた「産業活性化基本計画」に基づき、「観光産業」「一・二関連産業」「物流産業」に加えて、「ワエルネス産業」における医療ツーリズムなどへの産業活性化支援、人材育成への支援および企業の誘致・集積に努めてまいります。

次に、新たな産業の創成における工夫や、リゾートの形成を推進するため、瀬長島における温泉宿泊施設開発計画について、平成24年度も引き続き早期開業に向けて、事業者と連携を図りながら取り組んでまいります。

平成24年においては、これまでの取り組みを踏まえて、時代の変化や本市を取りまく状況の変化に対応した観光振興のグランドデザインとなる「観光振興計画」の策定に取り組んでまいります。

の観光振興の核となる「観光協会」を立ち上げ、豊崎タウンに立地する商業施設木テル、美らSUNビーチなど観光関連施設と既存の市内観光関連企業を相互に連携す



▲本市の観光振興を担う豊見城市観光協会

る仕組みづくりに取り組むとともに、地域創造実現事業で取り組んでいる、本市の地域資源を活用した体験学習やイベント構築、情報発信事業などに連携して取り組み、南部広域観光協会と協力して南部地域の観光振興に取り組んでまいります。

さらに、本市の重要な観光資源となつてゐる龍船が老朽化していることから、新たな龍船を6艇整備し、さらに魅力を増したイベントの構築に向け豊見城龍船協会等と協力して取り組んでまいります。

全国最西端の道の駅「豊崎」において、那覇空港のフライ特情報や県内各地の観光情報・地域情報のパンフレットやリーフレットのさらなる充実を図ることもとに、地域の農産物や加工製品など県内物産が販売されていることから、南部の要衝として沖縄観光情報・地域情報の発信拠点として推進してまいります。

次に、とみぐすく「フランジ」の構築につきましては、既存の観光資源、農業・漁業を活かした「農・商・工連携」による「フランジ」開発・構築を積極的に推進してまいります。

さじては、農漁業者が生産・加工・流通・販売へ主導的に関わる6次産業について、関係者とともに可能性の検討を行うと同時に、本市におけるブランドの発信に向け積極的に支援してまいります。

**都市とみどりが調和する
まちづくり**

続まおして、「都市とみどりが調和する街
ちづく」についてあります。まが、快適で暮らしやすいまちの形成につきましては、計画的な土地利用の推進について、第4次豊見城市総合計画の将来像について、今後も引き続き取り組んでまいります。

また、若年層の就職に対する考え方や就労意識の啓発を図るため、市内の高校生を対象に「就職促進講演会」を開催するとともに、教育委員会と民間事業所の協力を得ながら、「ジョブ・シナジー・ウイング」事業を小・中学生を対象に展開してまいります。

また、平成24年度は、「豊見城市墓地基本計画」の策定を行い、墓地行政の円滑な推進を図つてまいります。

中心市街地の形成につきましては、豊見城交差点付近における、中心市街地土地区画整理事業の代替整備に係る事業として地区計画で位置づけた区画道路について、平成24年度新規道路事業着手に向けて関係機関との協議、調整及び諸手続を進めてまいります。

次に、都市計画道路饒波川線及び谷口線につきましては、詳細設計に引き続き用地測量及び都市計画変更の手続きを進めてまいります。

振興センターが順調に稼働し、本市の立地環境が高く評価されており、更なる集積促進が図られるよう取り組むとともに、那覇空港からのアクセスの良さなどの立地特性を活かした物流関連企業、ウェルネス産業など本県のリーディング産業となる高付加価値型の産業の誘致を推進します。雇用創出につきましては、平成24年4月

（地域活性化）

都市とみどりが調和する
まちづくり

続ぎまして、「都市とみどりが調和するまちづくり」についてあります。

まず、快適で暮らしやすいまちの形成につきましては、計画的な土地利用の推進について、第4次豊見城市総合計画の将来像や土地利用方針との整合性を図りながら、健康で文化的な生活環境の確保と市土の均衡ある発展を図ることを基本理念として、「第4次豊見城市国土利用計画」の策定を行っております。今後も計画に基づいた土地利用を推進してまいります。

また、平成24年度は、「豊見城市墓地基本計画」の策定を行い、墓地行政の円滑化を推進を図つてまいります。

中心市街地の形成につきましては、豊見城交差点付近における、中心市街地土地区画整理事業の代替整備に係る事業として地区計画で位置づけた区画道路について、平成24年度新規道路事業着手に向けて関係機関との協議、調整及び諸手続を進めてまいります。

次に、都市計画道路饒波川線及び谷口線につきましては、詳細設計に引き続き用地測量及び都市計画変更の手続きを進めてまいります。

縮小した土地区画整理事業につきましては、振興センターが順調に稼働し、本市の立地環境が高く評価されており、更なる集積促進が図られるよう取り組むとともに、那覇空港からのアクセスの良さなどの立地特性を活かした物流関連企業、ワエルネス産業など本県のリーディング産業となる高付加価値型の産業の誘致を推進します。

雇用創出につきましては、平成24年4月に沖縄労働局と連携して、「ふるさとハローワーク」を市役所1階に設置し、求職者に対する就業促進の支援を積極的に行ってまいります。

また、若年層の就職に対する考え方や就労意識の啓発を図るために、市内の高校生を対象に「就職促進講演会」を開催するとともに、教育委員会と民間事業所の協力を得ながら「フリースヒャドウイング」事業を小・中学生を対象に展開してまいります。

は、仮換地指定及び工事等を進めていくとともに、不発弾対策についても処理作業が早期に解決されるよう、国に強く訴えてまいります。

なお、宜保土地地区画整理事業は、事業の終盤を迎えており、保留地処分を進めるとともに、換地処分等に取り組んでまいります。

良質な住宅づくりといったしましては、豊見城団地地区住宅地区改良事業において、平成23年度に完成した改良住宅419戸の適正な維持管理に努めるとともに、平成24年度は地区内の道路整備、緑地・児童遊園整備を推進し、快適な住環境の確保と健全な市街地の形成を図ります。

次に、生活と産業を支える都市基盤の整備につきましては、平成24年度も引き続き市道26号線（字渡嘉敷地内）、市道33号線（字饒波溝原地内）の整備事業に取り組んでまいります。

また新規要望路線として、市道2号線（字豊見城地内、市道41号線（字金武地内）、市道257号線（字翁長地内）の3路線を、平成23年度において「平成24年度国庫補助事業新規採択要望路線」として申請を行つており、早期事業採択に向けて取り組んであります。

その他社会情勢の変化に伴う道路整備需要につきましても適宜、調査検討を行い対応してまいります。

道路維持管理につきましては、日常管理に加え平成24年度は市道41号線街路樹環境整備事業、市道施設整備事業、市道維持修繕事業の各事業を、実施計画に基づき取り組んでまいります。

なお、地方改善施設整備事業につきましては、引き続き金武・長堂地域への事業推進を図り、生活環境の改善に取り組んでまいります。

公共交通サービスの維持・向上につきましては、各種イベント情報等や沖縄都市モノレールなど他の公共交通機関との乗り換え案内をリンクさせた「スマップ」を活用し、バス事業者と協力して市内一周バスの利用促進に努めてまいります。

都市公園の整備につきましては、平成24年度も引き続き豊崎総合公園の施設整備を推進し、安全・安心な公園整備に取り組んでまいります。

最後に、「行政運営の工夫」についてであります。

行政運営の工夫

まず、「行政運営の工夫」につきましては、市民サービスの利便性向上と事務改善を図るために「総合行政システム」を構築し、行政事務の効率化、個人情報保護の強化、

情報システム運用管理の改善を図ります。また、安心・安全便利な行政サービスを提供するため、運用体制の改善・職員のセキュリティ意識の向上等に取り組んでまいります。

公園管理につきましては、市民サービスの向上と維持管理費の縮減を図り、安全かつ快適に利用してもらうため、平成23年度より豊崎海滨公園を指定管理者制度による管理に移行しました。

さらに、平成24年度においては、豊崎にじ公園他3公園を指定管理者制度による管理に移行し、市民サービスの向上に努めてまいります。

また、平成24年度から「都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業」を導入し、本市の公園寿命化計画に基づき、公園施設の改築・更新を年次的にを行い、安全性の向上を図つてまいります。

続いて、水道事業につきましては、渡橋名送水ポンプ施設の更新、嘉数低水圧地域の増圧配水ポンプの新設及び老朽管の更新を行ひ、水道事業の安定化に努めてまいります。

水道料金業務の開閉栓等業務につきましては、民間委託を実施し、さらなる経営の効率化と市民サービスの向上を図つてまいります。

下水道事業につきましては、名嘉地、我那覇、宜保地区において污水管布設整備を推進するところに、下水道の接続向上に努めてまいります。

我那覇地区的雨水施設整備を実施してまいります。

農村下水道（集落排水）につきましては、自治会と連携し、引き続き区域内未接続世帯への接続を積極的に推進し、処理水の有効利用を図りながら生活環境の改善・向上に努めてまいります。

最後に、「行政運営の工夫」についてであります。

おわりに

平成24年度 一般会計当初予算の概要

平成 24 年度

当初予算の概要

平成24年度の一般会計予算は、185億6,500万円となり、前年度比2億105万8千円(△1.1%)の減となっていきます。歳入において、市民税は個人市民税が税率改正に伴う扶養控除の見直しによる影響と、法人市民税の増加傾向が続いていることに伴い1億6,822万9千円(8.1%)の増加の見込みとなり、また、これまで堅調な増加傾向にあった固定資産税は固定資産評価基準の改正による影響に伴い1,408万3千円(△0.6%)の減少となつており、市税総額では1億6,002万5千円(3.4%)の増加見込です。地方交付税は前年度比1,525万5千円(△0.4%)減少する見込みです。なお、地方交付税及び地方交付税の振替として借り入れる臨時財政対策債を含めた、実質的な地方交付税は3,707万7千円(△0.8%)の減少となる見込みです。市債は前年度に実施された豊崎幼・小学校建設事業に伴つ教育債や土木債の減少により前年度比2億2,192万2千円(△12.2%)の減少となる見込みとして、歳入予算の見積もりをしています。

歳出において、義務的経費については101億2,982万5千円で全体の54.6%となり、前年度比1億5,405万8千円(1.5%)の増加となります。このうち人件費は一般職給料等が減少となるものの、退職手当等の増加により前年度比1億1,025万9千円(4.1%)の増加、扶助費は障害福祉サービス等給付費、児童扶養手当費、生活保護費、法人立認可保育園運営費等の増加の影響により前年度比7,039万円(1.2%)の増加、公債費は前年度比2,659万1千円(△1.8%)の減少となっています。投資的経費については普通建設事業の総額が26億8,323万8千円で前年度比

6,500万円となり、前年度比2億105万8千円(△1.1%)の減となっていきます。歳入において、市民税は個人市民税が税率改正に伴う扶養控除の見直しによる影響と、法人市民税の増加傾向が続いていることに伴い1億6,822万9千円(8.1%)の増加の見込みとなり、また、これまで堅調な増加傾向にあった固定資産税は固定資産評価基準の改正による影響に伴い1,408万3千円(△0.6%)の減少となつており、市税総額では1億6,002万5千円(3.4%)の増加見込です。地方交付税は前年度比1,525万5千円(△0.4%)減少する見込みです。なお、地方交付税及び地方交付税の振替として借り入れる臨時財政対策債を含めた、実質的な地方交付税は3,707万7千円(△0.8%)の減少となる見込みです。市債は前年度に実施された豊崎幼・小学校建設事業に伴つ教育債や土木債の減少により前年度比2億2,192万2千円(△12.2%)の減少となる見込みとして、歳入予算の見積もりをしています。

歳出において、義務的経費については101億2,982万5千円で全体の54.6%となり、前年度比1億5,405万8千円(1.5%)の増加となります。このうち人件費は一般職給料等が減少となるものの、退職手当等の増加により前年度比1億1,025万9千円(4.1%)の増加、扶助費は障害福祉サービス等給付費、児童扶養手当費、生活保護費、法人立認可保育園運営費等の増加の影響により前年度比7,039万円(1.2%)の増加、公債費は前年度比2,659万1千円(△1.8%)の減少となっています。投資的経費については普通建設事業の総額が26億8,323万8千円で前年度比

年比4億1,624万4千円(△13.4%)の減少となります。主要な事業のうち、国から補助を受けて実施する単独事業には中心市街地土地区画整理事業や防災情報伝達システム整備事業が予定されています。また、その他の経費については、糸・豊清掃施設組合負担金の減少の影響により補助費等が大幅に減少していますが、道路・公園維持費等の維持修繕費や物件費が増加したことから、前年度比6,083万円(1.1%)の増加となっています。

市民一人当たりの予算の使いみち 約314,608円



⑤労働費

雇用対策等の経費

157円(0.0%)

⑥農林水産業費

農林水産業の振興を図るための支援などの経費

2,165円(0.7%)

⑦商工費

商工業や観光振興などの経費

2,391円(0.8%)

⑧土木費

道路、公園、市営住宅、区画整理などの事業に要する経費

30,812円(9.8%)

⑨消防費

火災や救急、風水害、地震などの消防活動の経費

6,631円(2.1%)

⑩教育費

学校教育、生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などの経費

43,128円(13.7%)

⑪公債費

市債(市の借金)を返済する経費

24,393円(7.7%)

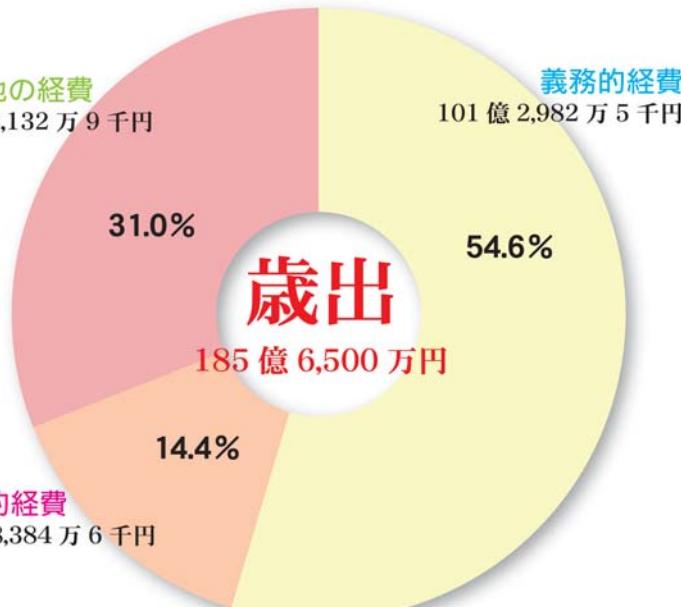
⑫その他

災害復旧費、諸支出金、予備費など

485円(0.2%)

その他の経費

57億5,132万9千円



一般会計予算事項別明細 歳出(目的別)

(単位:千円)

目的	主な内容	平成24年度	平成23年度	増減率
議会費	議会活動の経費	225,446	254,358	△11.4%
総務費	市の財産管理や市税の事務などの経費	1,909,443	1,852,919	23.0%
民生費	福祉や保育などの経費	8,534,483	8,265,208	3.3%
衛生費	保健、健康づくり、ごみ、環境対策の経費	1,394,969	1,570,848	△11.2%
労働費	雇用対策の経費	9,288	141,944	△93.5%
農林水産業費	農林水産業の振興や集落整備などの経費	127,738	138,849	△8.0%
商工費	商工業や観光の振興などの経費	141,077	147,787	△4.5%
土木費	道路、公園などのまちづくりや維持管理の経費	1,818,199	1,913,572	△5.0%
消防費	防火・防災・災害対応などの経費	391,326	447,322	△12.5%
教育費	小・中学校や社会体育・教育などの経費	2,544,968	2,838,892	△10.4%
災害復旧費	道路や校舎などの災害復旧の経費	608	310	96.1%
公債費	建設事業等に係る借入金の返済	1,439,430	1,466,021	△1.8%
諸支出金	市の財産に係る経費	25	28	△10.7%
予備費	当初予定に無い支出に対応するための経費	28,000	28,000	0.0%
歳出合計(目的別)	18,565,000	18,766,058		△1.1%

一般会計予算事項別明細 歳出(性質別)

(単位:千円)

性質	主な内容	平成24年度	平成23年度	増減率
義務的経費		10,129,825	9,975,767	1.5%
人件費	職員給与や議員報酬	2,805,453	2,695,194	4.1%
扶助費	生活保護費や医療給付など福祉関係の経費	5,884,942	5,814,552	1.2%
公債費	建設事業等に係る借入金の返済	1,439,430	1,466,021	△1.8%
投資的経費		2,683,846	3,099,792	△13.4%
普通建設事業費	道路・公園・学校などの建設事業の経費	2,683,238	3,099,482	△13.4%
災害復旧事業費	災害復旧のための経費	608	310	96.1%
その他の経費		5,751,329	5,690,499	1.1%
物件費	賃金、事務経費、委託料などの消費的経費	2,290,586	2,193,563	4.4%
維持修繕費	公共用施設の維持や補修などの経費	147,466	127,756	15.4%
補助費等	各種団体への公益上必要とされる財政援助などの経費	1,955,353	2,076,221	△5.8%
積立金	行政基金への積立金	51,675	51,178	1.0%
投資及び出資・貸付金	資金運用や福祉増進のための貸付金など	3,000	3,000	0.0%
繰出金	特別会計への支出	1,275,249	1,210,781	5.3%
予備費	当初予定に無い支出に対応するための経費	28,000	28,000	0.0%
歳出合計(性質別)	18,565,000	18,766,058		△1.1%

・自主防災組織育成支援補助金

[2,500千円]

・自動車騒音常時監視業務

[3,100千円]

自動車騒音公害防止の基礎資料となるよう、自動車騒音の状況及び対策の効果等を把握します。

・畜舎環境改善対策方法調査業務

[410千円]

畜舎の悪臭対策として、改善方法を調査研究し、環境改善を図ります。

・水難救助用器材資材庫整備

[800千円]

水難救助用器材を集中管理し、迅速確実な出動態勢を確立します。

・空気呼吸器用高圧充填コンプレッサー整備事業

[3,500千円]

トンネル火災用として整備した300MPa型空気ボンベの充填が可能となり、災害現場での長時間対応が可能になります。

・消防司令車整備事業

[3,200千円]

現在の司令車の老朽化に伴い、新たにエコカーを司令車として整備します。

⑤地域特性を活かした産業創造のまちづくり

[2,800千円]

・市観光振興計画策定業務

[2,800千円]

観光振興の可能性や課題を分析し、今後の方向性や取組等の指針をまとめた観光振興計画を策定します。

・市観光協会補助金

[14,860千円]

市観光協会に對し補助金を交付することにより観光資源の開発、調査研究及び観光客の誘客等を図ります。

・ドラゴンボート整備補助金

[7,000千円]

豊見城市龍船協会が中心となり整備した龍船の老朽化により、新たな船の整備を行うため、市観光協会に対して補助金を交付し、広くハーリー発祥の地豊見城をアピールします。

・地域農業マスタープラン作成事業

[2,051千円]

地域の抱える「人と農地」の問題解決のため、地域における話し合いを行い、今後の地域の中心となる経営体等を決めていただき、その結果を受けて市が「人・農地プラン」(地域農業マスターplan)を作成します。

⑥都市とみどりが調和するまちづくり

[12,403千円]

・市道54、190、436号線社会資本整備総合交付金事業

[12,403千円]

県道7号線と県道11号線を結ぶ交通量の多い市道の一つで、平成27年度開校予定の上田小分校への通学路となる市道の整備を行います。

・都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業

[30,002千円]

都市公園28箇所に対し、公園長寿命化計画書に基づき、公園施設の改築・更新計画を戦略的に行うことにより、維持費のコスト縮減、安全性の向上を図ります。

・市道41号線街路樹環境整備事業

[7,200千円]

台風や豪雨による倒木や立ち枯れ等の被害が目立つ当該路線の街路樹を撤去します。

・市道2号線社会資本整備総合交付金事業

[23,301千円]

県道11号線バイパスと県道7号線を結ぶ交通需要が高い区間であるため、歩行者の安全確保及び車輛の円滑な通行ができるよう、道路拡幅などの整備を行います。

・市道41号線社会資本整備総合交付金事業

[9,701千円]

市道40号線の起点側と八重瀬町道を結ぶ交通需要が高い区間であるため、歩行者の安全確保及び車輛の円滑な通行ができるよう、道路拡幅などの整備を行います。

・市道257号線社会資本整備総合交付金事業

[35,001千円]

豊崎地区と国道331号線を結ぶ重要な道路として整備を行います。

⑦計画の推進のために

・電子申告導入事業

[2,862千円]

給与支払報告、固定資産税(償却資産)及び法人設立届出等の申告を、電子申告で行えるよう環境を整備します。

・総合行政システム導入事業

[113,295千円]

行政業務の中核である基幹系業務を安定かつ正確に運営するために、新たに基幹系サーバ及びシステムを導入します。

・豊見城市統計書発行事業

[500千円]

市の人口、産業、経済、民生、教育及び文化等の各分野にわたる統計資料を総合的に収録します。

・財務会計システム導入事業

[10,500千円]

ハード及び基本ソフト等の動作環境の変化に柔軟に対応できるよう新システムを導入します。

もっと予算についてお知りになりたい場合は…

～今年度も予算解説書を発行します(6月予定)～

●お問い合わせ 財政課 TEL.850-0269 FAX.850-5343

市民一人当たりが負担する額 約83,232円

市税総額4,911,548千円 / 59,010人（平成24年2月末日人口）



①市民税 個人の所得や法人の収益などに対してかかる税

37,943円(45.6%)

②固定資産税 土地や家屋、償却資産にかかる税

39,387円(47.3%)

③軽自動車税 自動二輪、軽自動車などにかかる税

2,536円(3.1%)

④市たばこ税 たばこの消費に対するかかる税

3,366円(4.0%)

①議会費 議会運営のための経費

3,820円(1.2%)

②総務費 庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの経費

32,358円(10.3%)

③民生費 障害者や高齢者に対する福祉の充実、子育て支援などの経費

144,628円(46.0%)

④衛生費 環境保全、疾病予防、健康増進などの経費

23,640円(7.5%)

平成24年度 主な新規事業一覧

①協働と交流によるまちづくり

- ・市制施行10周年記念事業 [4,200千円]
市制施行10周年を迎える平成24年度に、記念式典・祝賀会等のイベントを開催します。

- ・海外移住者子弟受入事業 [1,400千円]
戦前・戦後に海外へ移住した本市出身者の子弟を研修生として受け入れることで、移住国の発展に貢献しうる人材の育成と、本市との友好親善を図ります。

②子どもが活きる学びと文化のまちづくり

- ・上田保育所耐久・耐震調査委託 [2,079千円]
上田保育所の児童の安全対策を図ることを目的に、施設の耐久・耐震度調査を行います。

- ・認可外保育施設支援事業 [2,850千円]
児童の保育環境の向上を図るために、認可外保育園が実施する施設の改善費に係る費用の補助を行います。

- ・児童福祉施設公用車配備事業 [1,150千円]
児童館等にて実施されている親子通園事業において、保育士が各児童館を巡回するための公用車を配備します。

- ・宿泊英語学習事業 [815千円]
生徒の英語に対する興味・関心とコミュニケーションスキルの向上を目的とし、中学1～3年生を対象に夏休み期間中に英語のみでコミュニケーションを行う宿泊キャンプを実施します。

- ・学校公用車更新事業 [3,000千円]
学校運営の円滑化を図るために上田小学校と豊見城小学校の公用車を新たに購入します。

- ・教科書改訂指導書購入 [2,823千円]
平成24年度中学校教科書改訂(4年に1度)に伴い改訂版教科書を購入します。

- ・座安小学校改築事業 [1,041,638千円]
老朽化した校舎の建て替えとグラウンド整備及び学校敷地沿いの環境整備を行います。

- ・学校給食一部(調理等)民間委託事業 [92,073千円]
学校給食センター業務の一部を民間に委託することにより、民間のノウハウや柔軟性を活用した効率的な運営のもとに安定した学校給食の提供を図ります。

- ・公用車購入事業(中央公民館) [1,242千円]
会議や放課後子ども教室、学校支援地域ボランティア本部事業等の移動手段の安全管理や円滑な業務の推進を図るために、公用車を購入します。

③共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

- ・食育推進計画策定事業 [3,895千円]
健康に不可欠な正しい食生活の普及のために、市民・地域・各種団体・行政等が一体となり、総合的かつ効果的に取り組みが出来るよう計画を作成します。

- ・ウォーキング推進事業 [290千円]
肥満による生活習慣病予防のために、ウォーキングを推進し、市民の健康増進を目指します。

- ・第2次地域福祉計画策定業務 [3,500千円]
社会福祉法に基づき、制度に基づく福祉サービスと地域住民の主体的な「助け合い」「支え合い」の活動の連携・協働により、誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりをめざした福祉活動を積極的に推進していくため、第2次地域福祉計画を策定します。

- ・難病患者等居宅生活支援事業 [1,277千円]
難病患者等へ、日常生活用具費の給付を行います。

- ・瀬長島野球場整備設計委託 [13,637千円]
瀬長島野球場の老朽化に伴い、施設修繕の実施設計を行います。(改修箇所: 外野フェンスの取替、グラウンド改修、バックネット張替、観客スタンド設置など)

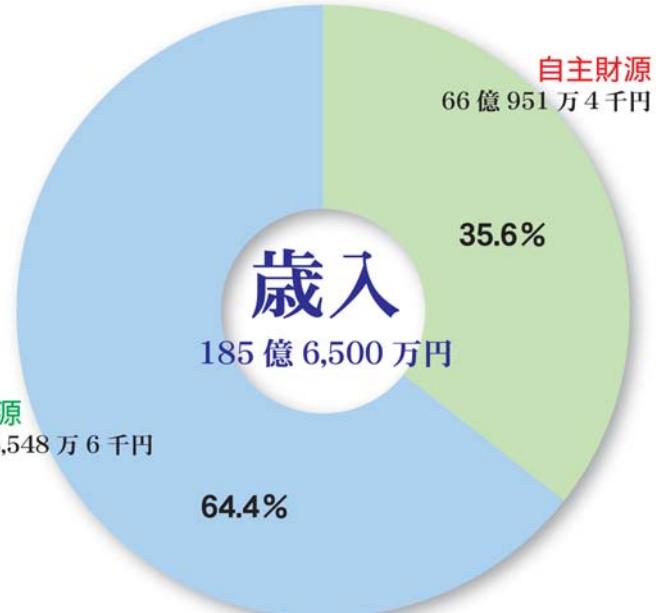
④持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

- ・防災訓練業務委託 [1,000千円]
大規模災害に備え、市民と一緒に防災訓練を行います。

- ・防災情報伝達システム整備事業 [55,851千円]
市庁舎及び市内沿岸域、集落地域等を専用回路で結び、緊急情報等を迅速に市民に伝達するシステムを構築します。

一般会計予算 18,565,000千円 59,010人 (平成24年2月末日人口)

①市民税 個人の所得や法人の収益などに対してかかる税	37,943円(45.6%)
②固定資産税 土地や家屋、償却資産にかかる税	39,387円(47.3%)
③軽自動車税 自動二輪、軽自動車などにかかる税	2,536円(3.1%)
④市たばこ税 たばこの消費に対するかかる税	3,366円(4.0%)
①議会費 議会運営のための経費	3,820円(1.2%)
②総務費 庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの経費	32,358円(10.3%)
③民生費 障害者や高齢者に対する福祉の充実、子育て支援などの経費	144,628円(46.0%)
④衛生費 環境保全、疾病予防、健康増進などの経費	23,640円(7.5%)



一般会計予算事項別明細 歳入

(単位: 千円)

項目	主な内容	平成24年度	平成23年度	増減率
自主財源		6,609,514	6,232,858	6.0%
市税	市民税・固定資産税・軽自動車税など	4,911,548	4,751,523	3.4%
分担金及び負担金	受益者負担金など	418,831	386,974	8.2%
使用料及び手数料	施設使用料や証明書交付手数料など	210,994	194,001	8.8%
財産収入	市有財産の貸付金や売却収入など	67,823	147,337	△54.0%
寄附金	個人や団体からの寄附など	1,001	1,001	0.0%
繰入金	基金などからの取り崩し金	576,202	205,541	180.3%
繰越金	前年度から持ち越した財源	20,000	20,000	0.0%
諸収入	延滞金や預金利子など	403,115	526,481	△23.4%
依存財源		11,955,486	12,533,200	△4.6%
地方譲与税	国税のうち市に譲与される税	118,046	108,719	8.6%
利子割交付金		15,968	14,959	6.7%
配当割交付金		6,020	1,814	231.9%
株式等譲渡所得割交付金		1,104	2,863	△61.4%
地方消費税交付金		373,105	367,412	1.5%
ゴルフ場利用税交付金		3,256	4,255	△23.5%
自動車取得税交付金		17,220	21,005	△18.0%
地方特例交付金	国策減税の補填のために交付される財源	26,638	87,781	△69.7%
地方交付税	標準的な行政運営のために交付される財源	3,836,833	3,852,088	△0.4%
交通安全対策特別交付金	交通事故金のうち市に交付される財源	8,000	8,000	0.0%
国庫支出金	事業に対する国からの補助金等	4,140,131	4,568,841	△9.4%
県支出金	事業に対する県からの補助金等	1,804,807	1,669,183	8.1%
市債	建設事業等に係る借入金	1,604,358	1,826,280	△12.2%
歳入合計		18,565,000	18,766,058	△1.1%



「沖縄、ふるさと百選」に高安自治会が認定! ～おきなわ花と食のフェスティバル2012～

2月4・5日の両日、那覇市の奥武山総合運動公園で開催された『おきなわ花と食のフェスティバル2012』において、「癒し」と“安らぎ”を与えてくれる魅力ある農山漁村地域として、本市の高安自治会が『沖縄、ふるさと百選』の集落部門に認定されました。

字高安は、マンゴーや野菜のハウス栽培など農業が盛んな地域となっており、300年の歴史を持つ『ガンゴウ祭り』が12年に一度辰年の旧暦8月9日に行われるなど、地域活動や伝統文化の継承発展に努めている点が評価されました。

今回の認定について座安正勝高安自治会会长は「先人達から受け継いだ伝統を大切にし、地域づくりを行っていきたいです」と感想を述べました。

また、第22回野菜品評会も開催され、市内から5名の方がトマト、ミニトマトの品目で各賞を受賞しました。

結果は以下のとおりとなっています。

品目	トマト	ミニトマト
金賞	赤嶺 敏夫（字金良）	當銘 司（字翁長）
銀賞	長嶺 達也（字鏡波）	上原 伸市（字名嘉地）
銅賞	金城 俊夫（字鏡波）	赤嶺 敏夫（字金良）



瀬長さんが農林水産大臣政務官賞を受賞!! ～平成23年度農山漁村男女共同参画優良活動表彰～

3月8日、『平成23年度農山漁村男女共同参画優良活動表彰』が東京都で行われ、本市から瀬長澄子さん（字座安）が組織における女性登用部門の農林水産大臣政務官賞を受賞し、同19日には宜保市長を訪ね、喜びの報告を行いました。

瀬長さんはこれまで、農業委員やJAおきなわ等の女性の役職登用活動を推進するとともに、JA女性部会長を務めるなど、女性正会員の増加に尽力されました。

「周りの方々の協力があっていただけた賞です」と話す瀬長さん。「これからも皆と支え合いながら取り組んでいきたいと思います」と語りました。

守ろう交通ルール!! ～ランドセルカバー贈呈式～

3月7日、市役所において、市交通安全推進協議会会長の宜保晴毅市長から市校長会の佐久川俊英副会長へ、ランドセルカバー850枚の贈呈が行われました。

ランドセルカバーは、市内の7小学校の新入学児童に贈られることとなり、交通事故の未然防止や交通安全教育の推進を目的としています。

学校や保護者だけではなく、地域全体で児童を交通事故から守るという意識やドライバーの安全運転の心がけが求められます。



JA豊見城マンゴー共選部会が農林水産大臣賞を受賞!

～第13回全国果樹技術・経営コンクール～

2月24日、東京都で行われた『第13回全国果樹技術・経営コンクール』において、JA豊見城支店マンゴー共選部会（赤嶺雄介会長）が、応募総数約120点の中から、最高賞となる農林水産大臣賞に輝きました。

同共選部会は、大学と共同開発したハンディータイプの糖度センサーを活用し、『定時・定量・定品質』の安定出荷体制を確立したほか、台風被害防止施設としての鉄骨ハウスの導入や加湿器の活用などによる取り組みが評価されました。

同コンクールにおける生産団体及び品目「マンゴー」での受賞は、県内初となる快挙となっています。

また、同28日には嘉数康雄JAあきなわ豊見城支店長や赤嶺会長らが、宜保晴毅市長を表敬訪問し喜びの報告を行いました。赤嶺会長は「生産者として、これからも品質の高いものを目指して頑張っていきます」と意気込みを語りました。



中学生12名が堂々と発表! ～第21回中学校英語ストーリーコンテスト～

英語に対する関心やコミュニケーション能力の育成を図ることを目的に2月29日、市立中央公民館中ホールで『第21回中学校英語ストーリーコンテスト』（市学力向上対策委員会）が行われました。

同コンテストは、市内3中学校の1・2年生の代表者12名が学年ごとに発表。会場へ応援に駆け付けた生徒や保護者らが見守る中、発表者らはジェスチャーを交えながら、英訳化された童話などのストーリーを表情豊かに発表しました。

審査委員による厳正な審査の結果、儀間真由夏さん（伊良波中1年）と大城良美さん（豊見城中2年）が見事最優秀賞に輝き、金城りささん（豊見城中1年）と比嘉ひかるさん（豊見城中2年）がそれぞれ優秀賞を受賞しました。





災害対応能力の向上を目指して!! ～災害時における被災者に対する防災活動協力に関する協定書締結式～

2月24日、災害対応能力の向上を目的とした『災害時における被災者に対する防災活動協力に関する協定書』の締結式が、市役所で行われました。

今回、本市と締結を行ったのは(株)JAあきなわAコープ(金城巖取締役社長)。同協定は、昨年発生した東日本大震災において、行政の備蓄食糧などでは到底カバーできない数の被災者が発生したほか、効率的な分配がうまくいかないなど多数の問題点を教訓とした締結となっています。

地震などの大規模災害が発生した場合、Aコープとみえーる店の食糧品及び生活物資を本市に優先的に出荷するほか、駐車場の一時避難場所としての利用、水道水やトイレ、避難者への災害概況の提供などを行う内容となっています。

なお、県内で(株)JAあきなわAコープと同様の締結を行うのは本市が初となってあります。

息のあった“足運び”で128名が快走!! ～第2回瀬長島2人3脚トリムリレー大会～

3月11日、瀬長島を舞台に市雇用創造推進協議会主催のもと『第2回 愛と幸せを結ぶ瀬長島2人3脚トリムリレー大会』が開催され、市内外から128名・39チームが参加し、想い想いのペースで大会を楽しみました。

瀬長島には“縁結び伝説”や“子宝岩伝説”など愛や幸せに関する数々の逸話が残っており、「男女2人1組のペア」という伝統にちなんだルールを採用し、瀬長島を周回する競技がスタート。自己申告タイムにより近いチームが優勝となるトリム部門では、各チームが息の合ったレースを展開し、エンジョイコースで「まるも☆」チーム、チャレンジコースで「チーム碧海」がそれぞれ1位に輝きました。

また、速さを競う競争部門では14チームが参加し、1周1.2kmのコースを制した「MR&MRS モ力」チームが見事1位に輝きました。

参加者からは、「大変だったけど、楽しかった」「また参加したい」という声が聞かれなど、思い出に残る大会となりました。



とみぐすく歴史紀行

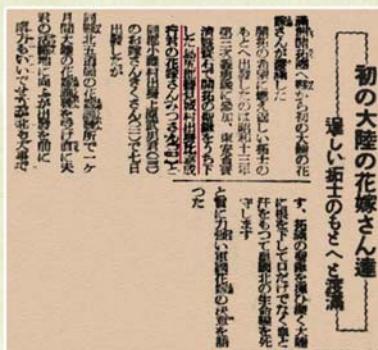
文化課では、『豊見城市史』移民編を発刊するために編集作業を行っています。これまでに豊見城から国外や県内外への移民・出稼ぎに関する写真、新聞記事などの資料収集や聞き取り調査を行ってきました。今回、これまでに収集した資料の中から、「初の大陸の花嫁さん達 遅しい拓土のもとへと渡り満」(昭和17年7月9日付大阪毎日新聞)という記事を紹介したいと思います。

今から70年前に発刊されたその新聞記事には、「満洲開拓団へ沖縄県から初の大陸の花嫁が渡満しました。開拓の希望に燃え遅しい拓土のもとへ出発したのは、1938(昭和13)年第3次義勇隊に参加し、東安省実清県(現在の黒竜江省東部)の開拓地にて精を出している

島尻郡豊見城村出身比嘉成行君の花嫁さんみつさんと同郡小禄村出身原武男君(22)のお嫁さんきくさん(21)である。2人は、同県北五道岡の花嫁訓練所で1ヶ月間、大陸の花嫁訓練を受け直に夫の活躍地に向かつた」とあり、沖縄から大陸の花嫁として第一号に本市出身者がいたことが分かりました。

この大陸の花嫁とは何でしょう?

1932(昭和7)年、日本は「満



▲昭和7年7月9日付『大阪毎日新聞』

市史移民編担当 當銘涼子

洲」(現在の中国東北部)に「満州国」を建国し、農業開拓と重工業建設を目的とした移民が始まりました。その翌年には農業研修や軍事的な訓練を受けた満蒙開拓青年義勇軍が大量に送り込まれました。その義勇軍の妻になるため、また妻として訓練された女性達のことを「大陸の花嫁」と呼んでいました。

豊見城からは義勇軍、一般開拓民など約34名が渡満しており、字饒波、字豊見城、字上田などから多くのいたようですが、その詳細についてはあまり把握出来ていません。

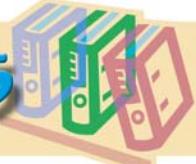
今後も市内外で「移民編」の編集のための調査を行っていきます。

豊見城からは義勇軍、一般開拓民など約34名が渡満しており、字饒波、字豊見城、字上田などから多くのいたようですが、その詳細についてはあまり把握出来ていません。

『新聞記事にみる豊見城沖縄初の大陸の花嫁』



図書館へいってみよう



マスコットキャラ
トムくん

開館時間

火曜日～日曜日

10時～19時

※月曜日は定休日です。

■は休館日

お問い合わせ

市立中央図書館

☎856-6006

4月(卯月)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

19日：館内整理日 29日：昭和の日

30日：振替休日

おはなし会 毎週土曜日15時より

こども映画会 每月第4土曜日

10時半より

5月(辰月)

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

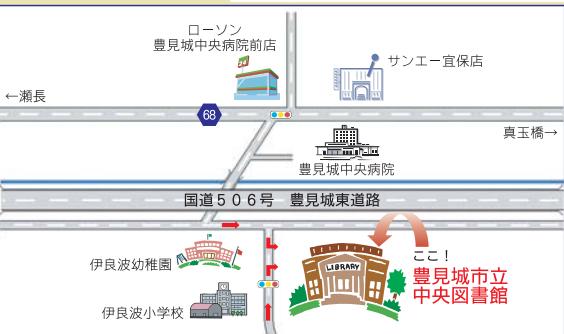
3日：憲法記念日 4日：みどりの日

5日：こどもの日 17日：館内整理日

おはなし会 每週土曜日15時より

こども映画会 每月第4土曜日

10時半より



豊崎小学校「体育館」が開放されます!!

豊崎小学校が整備され、夜間、体育館を一般開放します。

開放日 5月1日より(予定)

開放時間 20時～22時

使用条件

①豊見城市に居住する者及び在勤若しくは在学する者が10名以上の団体を構成し、かつ、当該団体に責任者がおり教育委員会に登録された団体であること。

②大人だけの活動であること。18歳未満(高校生を含む)の方は使用できません。

その他 1団体「週1回、半面」の貸出

利用希望の団体は下記のとおり、使用希望申請書の提出をお願いします。

受付期間 4月16日(月)まで

申請様式 生涯学習振興課窓口(市立中央公民館内)又は市ホームページより取得できます。

お問い合わせ 生涯学習振興課 社会体育係☎850-3591



ミステリー小説・ドラマが好きな
ぎほわかな
宜保和奏さん
(上田小6年)

紹介する本
ぼくらの大脱走
(「ぼくら」シリーズ)
著者:宗田 理

僕・わたしのこの1冊!

● “ぼくらの大脱走”とはどんな本ですか？

横暴な父親に孤島の矯正学園に入れられてしまった友達を助ける為に、菊池英治という高校生(本作の主人公)と仲間達が大脱出作戦を繰り広げる話です!!

●印象深いシーンはありますか?

矯正施設から友達を助けるシーンです!!

●全シリーズ読みましたか?

はい!!元々、ミステリー好きで「ぼくらのミステリー列車」という本を読み始めて、「ぼくら」シリーズが好きになりました!!



●探偵になりたいですか?

いや…そこまでは(笑)

●最後に、将来の夢はなんですか?

検察官になりたいです!!

～トモから一言～

本を読んだきっかけで検察官という素晴らしい夢を見ついた和奏さん!!ありがとうございました(^o^)落ち着いて話している姿がとても印象的でした!!

今月から中学生ですが、真新しい制服に身を包み、楽しい中学校生活を送ってくださいね(^-^)応援しています!!

こどもえいが会のお知らせ

日 時 4月28日(土) 10時30分から

場 所 市立中央図書館1階(大集会室)

対象年齢 幼児から



～上映タイトル～

●「プーさんとはちみつ」(30分) ●「銀河の魚」(24分)

※上映内容は変更する場合があります。

視聴覚コーナーにおいてDVD・CDが館内で視聴できるようになりました!!

図書館には、CD: 6,493点、ビデオ: 1,760点、DVD: 928点、合計9,181点(平成24年2月29日現在)所蔵されていますが、館内で視聴することができませんでした。

しかし、総務省から「住民生活に光をそぞぐ交付金」として視聴覚機器を購入することができ、3月13日(火)より館内で視聴することができるようになりました。

※今回の交付金で購入した図書資料、視聴覚資料一覧は市立中央図書館ホームページでご覧ください。

利用条件

①利用者登録のある中学生以上、1タイトルとします。

②同1人1日1回限りとします。

③同1人1日1回につき2時間までとします。



お問い合わせ 市立中央図書館☎856-6006



•スロージョギングで・ 生活習慣病を予防!!

3月3日、市総合公園陸上競技場において、「スロージョギング教室」が行われ、30名以上の市民が参加しました。

同教室は、ジョギングの楽しさや運動不足の解消、健康な身体づくりを目的に開催。スロージョギングを考案した福岡大学スポーツ学部教授の田中宏暁さんを講師にお招きし、受講者らは解りやすいアドバイスを受けながら、走り方や実技などを学びました。

受講者からは、「スロージョギングなら楽しく長く走れる」「運動不足が気になっていたが、これを機にこれからも続けていきたい」と感想が述べられるなど、充実した1日となりました。



• 小・中学生陸上競技教室開催!! •

競技面だけではなく、礼儀作法や挨拶のできる選手を育成しようと3月11日、市総合公園陸上競技場などで「小・中学生陸上競技教室」が開催されました。

同教室には市内の小・中学生55名が参加。講師として、元10種競技日本記録保持者で現日本陸上競技連盟強化部員の松田克彦さんと平成国際大学陸上競技部の学生2名をお招きし、参加者らは走りのリズムの取り方や力の使い方、バランスの取り方などを学びました。

受講後、「とても勉強になった」「今日の教室で学んだことを活かして、自己ベストを更新したい」と感想が寄せられました。



訂正とお詫びについて

「広報とみぐすく3月号」11ページ掲載の『県知事杯第35回沖縄一周市郡対抗駅伝競走大会』の総合順位に誤りがありました。結果は10位となっています。

訂正してお詫びいたします。



• 平成23年度 • 第12回 とよみ杯軟式野球大会成績

期 日：3月11日 場 所：瀬長島野球場

優 準 勝	Dragon Snake
島宝石	
殊勲賞	當山 竜輝(Dragon Snake)
玉那霸智(島宝石)	
打撃賞1位	大城 夏樹(Dragon Snake) 4割2分9厘
打撃賞2位	福島 勇(Dragon Snake) 4割2分9厘
※打撃賞1・2位は打席数により決定	



• 第96回 • 市小学生バレーボール大会成績



3月10日・11日に「第96回市小学生バレーボール大会」が豊見城小学校体育館などで開催され、白熱した試合が繰り広げられました。

高学年の部では、豊見城団地クラブAと長嶺クラブAが決勝戦へ。試合の結果、2対0で豊見城団地クラブAが見事優勝に輝きました。

低学年の部では、長嶺クラブDと豊見城団地クラブBが決勝へと駒を進め、2対0で長嶺クラブDが優勝しました。

• 第35回 • 市スポーツ少年団サッカー大会成績

3月11日、与根サッカー場において、『第35回市スポーツ少年団サッカー大会』が行われ、高学年・低学年の部において各6チームが熱戦を繰り広げました。

結果は以下の通りです。

高学年の部	豊見城キッカーズA
優勝	上田FC
準優勝 3位	とみしろGMC



低学年の部	伊良波シューターズ
優勝	豊見城キッカーズA
準優勝 3位	



協働のまち推進課からのお知らせ

お問い合わせ

協働のまち推進課☎850-0159

想いをかたちに…

皆様が日頃、豊見城市に対して抱いている「豊見城市をこうしたい」、「こんな取り組みをしてみたい」というような想いを実現させませんか?

市民団体等が自主的に企画、実施する活動に対して、予算の範囲内でその活動費の一部(費用の9/10以内、上限30万円)を助成します。

対象団体

豊見城市内でまちづくり活動を実施する団体で、次の①から④を満たす団体

- ①構成員が3名以上であり、かつその過半数が市内に在住・在勤又は在学している団体
- ②特定の政治活動、宗教活動又は営利活動を行っていない団体
- ③活動の拠点が豊見城市内にある団体
- ④この補助金を2回以上受けていない団体

対象事業

次の①から②に該当する事業

- ①自主的かつ公益的な分野における事業
- ②他の公的資金による助成を受けていない事業

申請方法

所定の様式を協働のまち推進課(市役所1階)窓口から受け取り、若しくは市ホームページからダウンロードし、必要事項をご記入の上、協働のまち推進課まで提出してください。

申請期間

5月1日(火)まで

子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン) ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種について

お問い合わせ
健康推進課☎850-0162

子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンのワクチン接種費用の助成を継続します。

なお、全額公費負担で助成しますが、予防接種法に基づかない「任意接種」です。接種する際には、ワクチンの効果、副反応及び健康被害救済制度について医師から十分に説明を受けたうえで接種するかどうかを判断してください。

接種料金 無料

実施期間 平成24年4月1日から平成25年3月31日(予定)まで

※対象者には個別通知を行います。

対象者及び接種スケジュール



～子宮頸がん予防ワクチン～

対象者 中学1年生～高校2年生相当の年齢の女子(平成7年4月2日～平成12年4月1日生まれ)

※子宮頸がん予防ワクチン対象者の高校2年生相当の女子については、平成23年度中に子宮頸がん予防ワクチンの接種を受けている方のみ対象となります。

子宮頸がん予防ワクチンの種類

- 2価ワクチン(サーバリックス)…HPV16型、18型の感染を予防するワクチン
- 4価ワクチン(ガーダシル)………HPV6型、11型、16型、18型の感染を予防するワクチン
以上、上記の2種類のワクチンがあります。

※「サーバリックス」と「ガーダシル」は、いずれも子宮頸がんの予防効果があります。ワクチンを接種する際は、医療機関で相談し、接種できるほうを接種してください。

接種スケジュール 接種回数は3回です。

→サーバリックス…初回接種、初回接種から1ヵ月後、初回接種から6ヵ月後に接種します。

→ガーダシル………初回接種、初回接種から2ヵ月後、初回接種から6ヵ月後に接種します。

～ヒブワクチン～

対象者 生後2ヵ月～5歳の誕生日の前々日まで
接種スケジュール

年齢	接種パターン
接種開始月齢が2ヵ月齢～7ヵ月齢の前々日までの場合(標準接種スケジュール)	初回免疫 4～8週間の間隔で3回接種 追加免疫 初回免疫終了後、概ね1年の間隔をおいて1回接種
接種開始月齢が7ヵ月齢～12ヵ月齢の前々日までの場合	初回免疫 4～8週間の間隔で2回接種 追加免疫 初回免疫終了後、概ね1年の間隔をおいて1回接種
接種開始年齢が1歳～5歳の誕生日の前々日までの場合	1回接種

※接種開始時期により接種回数が異なります。

～小児用肺炎球菌ワクチン～

対象者 生後2ヵ月～5歳の誕生日の前々日まで
接種スケジュール

年齢	接種パターン
接種開始月齢が2ヵ月齢～7ヵ月齢の前々日までの場合(標準接種スケジュール)	初回免疫 27日以上の間隔で3回接種 追加免疫 3回目の接種から60日以上の間隔をおいて接種(追加免疫は、標準として12～15ヵ月齢の間に行う)
接種開始月齢が7ヵ月齢～12ヵ月齢の前々日までの場合	初回免疫 27日以上の間隔で2回接種 追加免疫 2回目の接種から60日以上の間隔で12ヵ月齢後に1回接種
接種開始年齢が12ヵ月齢～24ヵ月齢の前々日までの場合	60日以上の間隔で2回接種
接種開始年齢が24ヵ月齢～5歳の誕生日の前々日までの場合	1回接種

※接種開始時期により接種回数が異なります。

とみぐすく インフォメーション

国民健康保険医療費の一部負担金
(自己負担額)の減免等について
国保年金課 給付係 ☎ 850-0160

世帯主又は世帯に属する者が災害等特別な事
情により収入が著しく減少し、生活困難となつて
いる場合、一部負担金の減額又は免除等を受ける
場合があります。

申請の際に必要な書類

健康・福祉

国保年金課 保健事業係からのお知らせ
国保年金課 保健事業係 ☎ 850-0215

平成24年度の特定健診が始まります
(40・74歳の国保加入者の皆様へ)
平成24年度から「国民健康保険証」と「特定
健診受診券」が1つになりました。
その為、4月初旬に医療機関で受診を予約し
ている方も、保険証の提示のみで特定健診が受
けられます。

対象者 年齢以上の国保加入者(20~39歳の
国保加入者も受けられます。)
受診料 無料(詳細項目については、医師が必
要と認めた場合のみ無料)
検査項目 血液検査・尿検査・血圧測定・身体
受診に必要なもの 国民健康保険証
受診期間 平成24年度はり・きゅう等施術利用券の交付
平成24年度はり・きゅう等施術利用券の交付
対象者 本市の国保加入者(74歳まで)で、末
梢神経疾患又は運動器疾患がある方
補助金額 1枚1,000円
交付枚数 1人につき6枚交付(1世帯2名まで)
有効期限 発行日~平成25年3月末日
申込期間 4月16日(月)~定員に達する日まで
申込場所 保健事業係窓口で直接申請を行って
ください。

※簡単な問診記入があります。
申請に必要なもの 国民健康保険被保険者証
※詳しくは、国保年金課保健事業係までお問
い合わせください。

国保年金課 保険係からのお知らせ 国保年金課 年金係 ☎ 850-0139

学生のみなさんへ(平成24年度分 学生納付特
例制度の受付が始めます)
受付開始 4月2日(月)から
受付場所 国保年金課 年金係⑤-5

対象期間 平成24年4月分~平成25年3月分
必要なもの ①学生証又は在学証明書(平成24年4月1日
以降発行)
②認印(代理申請の場合)
③所得証明書(平成24年1月2日以降の転入
者で前年の所得がある方)
④離職票等(平成23年3月31日以降仕事をや
めた方)

対象者 本人の所得が1118万円以下で、大
学・短大・専門学校・高等学校等に
在学している20歳以上の学生(対象
校でない場合もあります)。

日本年金機構から学特継続通知のハガキが送ら
れてきた方へ
返送して下さい。
それにより、手続きをしたことになり、市町村
窓口で申請する必要はありません。

<http://www.nenkingso.jp/index.html>

生活状況申告書

▼その他申請理由を証明する資料等
▼給与証明書

平成24・25年度の後期高齢者医療 の保険料率改定について 沖縄県後期高齢者医療広域連合管理課 ☎ 098-963-8012

後期高齢者医療制度では、年々増加する被保
険者と医療費の動向を踏まえて、2年ごとに保
険料の見直しを行つ制度となつておる。被保険者
である高齢者1人ひとりに、保険料のご負担をお
願いして下さい。

平成24・25年度の保険料率(所得割率、均等割
額)については、約16億円の剩余金見込額を取り
崩し、据え置きしづらいことが決定されました。
また、保険料の賦課限度額については、高齢
者の医療の確保に関する法律施行令及び県後期
高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する條
例の改正により、55万円に改められました。
高齢者の皆様には、ご負担をお願いしますが、
安心して医療が受けられるよう、今後にわたつて
安定的に持続可能な財政運営にするため、ご理
解ご協力をよろしくお願いします。

健康推進課からのお知らせ 健康推進課 ☎ 850-0162

平成24年度がん検診(胃がん・大腸がん・肺
がん・子宮がん・乳がん検診)

成24年度のがん検診受診券が必要です。
平成24年度のがん検診受診券は、4月下旬頃
発送予定ですが、受診券が届く前に受診される
予定の方は、健康推進課まで連絡ください。

※自己負担で受診されても払い戻しはできません。
※自己負担で受診されても払い戻しはできません。
補助対象者 職場等でがん検診のない40歳以上
の方

乳がん検診: 20歳以上の方で、平成23年度受け
ていよいの方
子宮がん検診: 20歳以上の方で、平成23年度受け
ていよいの方

55・1122にあ問い合わせください。

平成24年度20代・30代健診
ていない方

40歳未満の国民健康保険加入者以外の方で、職場・学校等で健診を受ける機会のない方も特定健診が受けられます。(無料)

※希望者は健康推進課までご連絡ください。

受診券を発行いたします。

※がん検診・20代・30代健診につきましては、「健康ガイド」をご覧ください。

※希望者は健康推進課までご連絡ください。

離乳食実習受講生募集
「健康ガイド」をご覧ください。

受診券を発行いたします。

※がん検診・20代・30代健診につきましては、「健康ガイド」をご覧ください。

場 所 豊見城団地集会所・子育て支援所
受付期間 4月9日(月)～16日(月)
お知らせ

必要書類 申請者の本人確認ができる書類
(運転免許証・納税通知書など)
※代理人の場合は委任状が必要です。

縦覧期間 5月31日(木)まで

※土日・祝祭日の閉庁日は除きます。

縦覧時間 8時30分～17時15分
※昼食時間の12時～13時を除きます。

縦覧場所 税務課(市役所1階)

住宅特例措置の適用漏れはありませんか?

教育委員会では、小学生・中学生のお子さん
が安心して学校生活を送れるよう、
学校で必要な用具代や給食費などを援助する制
度があります。

る児童生徒の保護者(生活保護を受けて
いる又は同程度に困窮している世帯)
が申請してあります。申請書類は、学校教
育課で配布しています。申請を受け付けた後、教育委員
会が審査の上、援助を決定します。

※詳しくは、学校教育課までお問い合わせくだ
さい。

受付 在学している学校の事務室又は学校教
育課

※4月分から援助を受けたい場合は、4月27
日(金)までに申請してください。5月以降も
申請を受け付けしておりますが、申請した月
の翌月認定となります。

※申請書類は、学校及び学校教育課で配布して
います。申請書類を受け付けた後、教育委員
会が審査の上、援助を決定します。

協働のまち推進課

※詳しいは、学校教育課までお問い合わせくだ
さい。

※4月分から援助を受けたい場合は、4月27
日(金)までに申請してください。5月以降も
申請を受け付けしておりますが、申請した月
の翌月認定となります。

税務課(固定資産税)からのお知らせ

※詳しくは、学校教育課までお問い合わせくだ
さい。

既に存在しない家屋(平成24年1月1日現在)
が課税されていますか?

税務課では、滅失家屋を把握するため現場調
査を行っていますが、まれに滅失に気づかない
場合があります。滅失した家屋(全部又は一部)
が課税されていなければ、納税通知書(家屋明細書)
等でご確認ください。

共有分固定資産税の持分毎の分割納付について
土地や建物を2人以上で所有(共有)している
固定資産税については、共有代表者の方に「代表
者名 外〇名」として納税通知書をお送りして
います。

共有資産につきまして、代表者の変更又は他
の共有者への通知をされたい場合、持分に応じて
納付書を分割してほしい方は、第1期納期限前
までにお申し出ください。

固定資産の価格等の登録について

平成24年度の固定資産税に係る固定資産の価
格等を固定資産課税台帳に登録したのでお知ら
せします。

平成24年度固定資産税の納税通知書は、5月
上旬の発送を予定しています。第1期分の納期限は5月31日(木)です。

管財検査課

平成24年度及び平成25年度における豊見城市
の発注する「物品関係」「警備及び清掃点検業務
」の競争入札に参加希望する者の資格審査申
請の随時受付を次のとおり行います。

要領配布 市ホームページ及び管財検査課窓口

総覧の義務化 市内に土地・家屋を所有する納税者
又はその代理人

総覧を行います。

平成24年度土地及び家屋価格等総覧帳簿の総
覧を行います。

キッズ(ベビー)＆ママヨガ

地域子育て支援センター(ぐいづ) 8850-9214

※現在交付中の児童扶養手当・特別児童扶養
手当証書へは、改正前の金額が記載されて
います。

平成24年度就学援助制度について

※詳しくは、学校教育課までお問い合わせくだ
さい。

電話番号 8850-0961

児童家庭課

※詳しくは、学校教育課までお問い合わせくだ
さい。

電話番号 8850-0143

扶養手当額改定のお知らせ

※詳しくは、学校教育課までお問い合わせくだ
さい。

電話番号 8850-0143

児童扶養手当

※詳しくは、学校教育課までお問い合わせくだ
さい。

電話番号 8850-0143

運動のスローガン

※詳しくは、学校教育課までお問い合わせくだ
さい。

電話番号 8850-0159

平成24年春の全国交通安全運動について

※詳しくは、学校教育課までお問い合わせくだ
さい。

電話番号 8850-0159

税務課(固定資産税)からのお知らせ

※詳しくは、学校教育課までお問い合わせくだ
さい。

電話番号 8850-0245

固定資産の価格等の登録について

※詳しくは、学校教育課までお問い合わせくだ
さい。

電話番号 8850-0245

納税通知書の発送について

※詳しくは、学校教育課までお問い合わせくだ
さい。

電話番号 8850-0245

土地及び家屋価格等総覧帳簿について

※詳しくは、学校教育課までお問い合わせくだ
さい。

電話番号 8850-0245

参加資格審査(随時受付)について

※詳しくは、学校教育課までお問い合わせくだ
さい。

電話番号 8850-8165

物品関係・警備清掃点検業務入札

※詳しくは、学校教育課までお問い合わせくだ
さい。

電話番号 8850-8165

(有)ドリーム印刷 889-2784



相談

●法律相談(弁護士)

とき：第1・第3水曜日 9時～12時

ところ：社会福祉センター

お問い合わせ：☎856-2782(事前予約が必要です)

●法律相談(司法書士)

とき：第2・第4水曜日 10時～12時

ところ：市役所1階 市民相談室

お問い合わせ：☎850-0159(事前予約が必要です)

●福祉の一般相談

とき：月曜～金曜日 13時～16時

ところ：社会福祉センター

お問い合わせ：☎856-0677

●家庭児童相談室

とき：月曜～金曜日 9時～16時30分

お問い合わせ：☎850-0143

●障害福祉に関する談室

桜山荘障がい者相談支援センターさくら(字高瀬)：☎840-5904

指定相談支援事務所ひまわり(字渡橋名)：☎856-6639

●教育相談室

とき：月曜～金曜日 10時～16時

ところ：教育相談室(市陸上競技場内)

お問い合わせ：☎856-1538

●職場におけるセクシュアルハラスメント相談

とき：毎週月曜日・水曜日

10時～17時(専門の相談員が対応)

それ以外の平日8時30分～17時15分

(雇用均等室職員が対応)

ところ：沖縄労働局雇用均等室(土日、祝祭日は閉鎖)

お問い合わせ：☎098-868-4380

●労働に関する相談

◎労政・女性就業センター

とき：月曜日～金曜日 8時～30分～17時

ところ：沖縄県三重城合同庁舎5階

お問い合わせ：☎0120-610-223

◎沖縄労働局総合労働相談コーナー

とき：月曜日～金曜日 9時～12分／13時～17時

ところ：沖縄労働局企画室内

お問い合わせ：☎098-868-6060

◎那覇総合労働相談コーナー

とき：月曜日～金曜日 9時～12分／13時～17時

ところ：那覇労働基準監督署

お問い合わせ：☎098-868-8008

●男性相談(男性相談員が対応します)

とき：日曜・月曜 10時～16時

お休み：年末年始(12/29～1/3)

※月曜が祝日の場合

相談方法：電話相談のみ

お問い合わせ：☎098-868-4011

●女性相談

とき：月曜～金曜日 9時30分～16時30分

お問い合わせ：☎850-0143(児童家庭課)

●消費生活相談

とき：第1水曜日 10時～12時／13時～16時

ところ：市役所1階(市民相談室)

お問い合わせ：☎850-0159(協働のまち推進課)

●みんなの人権110番 全国人権共通人権相談ダイヤル

受付時間：月曜日～金曜日 8時30分～17時15分

※秘密は厳守され、相談は無料です。

※あがけになった場所の最寄の法務局又はその支局につながります。

※携帯電話から架電した場合は、那覇の法務局につながります。

※PHS・一部のIP電話等からは、ご利用できない場合があります。)

お問い合わせ：☎0570-003-110

9時30分～17時まで	※お電話での受付はできません。直接センターで申し込みをしてください。
※各クラブとも申し込みの際に活動費を徴収します。	子育てに関する情報交換や行事などを通して、子育てを支援します。
対象	親子クラブ(乳・幼児) 家庭で子育てをする親に交流の機会を提供し、子育てに関する情報を交換する親子のための親子クラブです。
対象	※学校の春・夏・秋・冬休みの間はお休み 毎週水曜日 10時30分～11時30分
対象	5月～平成25年2月
活動費	※年額1組2,000円(兄弟割引あり) 【2人目から1,500円】
活動時間	5月～8月 毎週土曜日 9時30分～12時の間に 1時間
対象	市内在住の小学3年生～中学生で三線持参できる児童15名
※定員に満たない場合は保護者の参加も認めます。	※定員に満たない場合は保護者の参加も認めます。
活動費	1期(5月～8月分)3,300円
活動時間	5月～平成25年3月 毎月1回(第3土曜日)14時～15時

活動費	※カツバ(なし)取材で用いる道具は、参加者でご用意ください。
対象	実施場所 市内にお住まいの小学生(4年生以上) とその保護者で、平和・原爆・核兵器廃絶などに関する興味のある方
定員	※これまでに参加された方は、遠慮してください。 長崎県長崎市 (長崎市泊3泊4日)
用意	※カツバ(なし)取材で用いる道具は、参加者でご用意ください。
員	※カツバ(なし)取材で用いる道具は、参加者でご用意ください。

応募締切	1月7日(月)※当日消印有効
実施期間	8月8日(水)～11日(土)
対象	被爆遺構や被爆者証言、長崎原爆犠牲者慰靈平和祈念式典等を通して原爆・平和に関する取材をしていただきます。
定員	市内にお住まいの小学生(4年生以上) とその保護者で、平和・原爆・核兵器廃絶などに関する興味のある方
用意	※これまでに参加された方は、遠慮してください。 長崎県長崎市 (長崎市泊3泊4日)

日本非核宣言自治体協議会事務局「親子記者」
日本非核宣言自治体協議会事務局(長崎市平和推進課内)
☎095・844・9923

応募締切	1月7日(月)※当日消印有効
実施期間	8月8日(水)～11日(土)
対象	被爆遺構や被爆者証言、長崎原爆犠牲者慰靈平和祈念式典等を通して原爆・平和に関する取材をしていただきます。
定員	市内にお住まいの小学生(4年生以上) とその保護者で、平和・原爆・核兵器廃絶などに関する興味のある方
用意	※これまでに参加された方は、遠慮してください。 長崎県長崎市 (長崎市泊3泊4日)



次の方々から芳志がございましたので、紙面において紹介し厚くお礼申し上げます。

▼市商工会青年部(安里基部長)やおより、5万円

▼嘉手納しづさん(浦添市)より、故・成雄さんの香典返しとして5万円

▼新垣哲也さん(那覇市)より、故・喜美さんの香典返しとして10万円
▼嘉数浩さん(宇摩見城)より、故・亀太郎さんの香典返しとして5万円

ホームページ <http://www.nucfreejapan.com>
Eメール info@nucfreejapan.com

2012 April



4月

市民カレンダー

クリーンなまち、とみぐすくを目指そう！

市内1世帯あたりから
出たごみの量(2月)

約49kg

瀬長島
2月分のごみ回収量

約290kg

●毎月第1日曜日は、『市民ウォーキングの日』歩く習慣が健康をつくる。

日	月	火	水	木	金	土
8 旧3.18 豊崎幼稚園・小学校開校記念式典・祝賀会	9 旧3.19 市立小・中学校始業式	10 旧3.20 市立小学校入学式(午前) 市立中学校入学式(午後)	11 旧3.21 離乳食実習(中央公民館調理室・保育室) 13時30分～15時30分 市立幼稚園入園式(午前)	12 旧3.22 操作法教室(市役所5階ホール) 10時～11時30分	13 旧3.23	14 旧3.24
15 旧3.25 乳児一般健診(市役所4階保健センター) 9時～15時 清明祭(シーミー)	16 旧3.26	17 旧3.27 ラッコさん広場(市役所4階保健センター) 9時30分～11時30分	18 旧3.28	19 旧2.29 操作法教室(市役所5階ホール) 10時～11時30分 カンガルー広場(市役所4階保健センター) 9時30分～11時30分	20 旧3.30 乳幼児健康相談(市役所4階保健センター) 10時～11時	21 旧/閏3.1
22 旧/閏3.2 市制施行10周年記念式典・祝賀会 (市立中央公民館大ホール) 14時～	23 旧/閏3.3	24 旧/閏3.4 経過観察クリニック (市役所4階保健センター) 13時30分～14時30分	25 旧/閏3.5 陸上月例記録会(陸上競技場) 18時～	26 旧/閏3.6 操作法教室(市役所5階ホール) 10時～11時30分 1歳6ヶ月児健康診査 (市役所4階保健センター) 13時30分～14時30分	27 旧/閏3.7 3歳児健康診査(市役所4階保健センター) 13時30分～14時30分	28 旧/閏3.8
29 旧/閏3.9 昭和の日	30 旧/閏3.10 振替休日	5月				
1 旧/閏3.11	2 旧/閏3.12	3 旧/閏3.13 憲法記念日	4 旧/閏3.14 みどりの日	5 旧/閏3.15 こどもの日		
6 旧/閏3.16	7 旧/閏3.17	8 旧/閏3.18	9 旧/閏3.19	10 旧/閏3.20 操作法教室(市役所5階ホール) 10時～11時30分	11 旧/閏3.21	12 旧/閏3.22

ごみカレンダー(収集日と区域)

お問い合わせ 生活環境課☎850-5520

こどもの日【5月5日(土)】のごみ収集はお休みです！

◆ただし、その日の「燃やせるごみ」は、翌々日【5月7日(月)】に収集いたします。
それ以外のごみは次回の収集日に出してください。

地区	収集区域	燃やせるごみ	燃やせないごみ 危険ごみ	資源ごみ	
				缶・びん類	紙・ペットボトル類
A 地区	豊見城(県道7号線東側)、高安の一部、根差部、嘉数、豊見城ニュータウン、真玉橋、金良、長堂、饒波の一部	月・木曜日	第1・第3火曜日	火曜日	金曜日
B 地区	高安の一部、饒波の一部、豊見城団地、県営豊見城団地、平良、高嶺、上田(市道25号線東側)、渡嘉敷、保栄茂、翁長、渡橋名(市道25号線南側)、豊崎	火・金曜日	第1・第3水曜日	水曜日	土曜日 ※5/12(土)に合併収集します
C 地区	豊見城(県道7号線西側)、宜保、我那霸、名嘉地、田頭、瀬長、与根、伊良波、座安、渡橋名(市道25号線北側)、上田(市道25号線西側)	水・土曜日 ※5/5(土)を5/7(月)に収集いたします	第1・第3月曜日 ※5/7(月)に燃やせるごみ収集の為、5/14(月)に収集いたします	月曜日 ※5/14(月)に合併収集します	木曜日

選挙事務パートナーを募集します！



選挙の際に投開票事務をお手伝いしていただく市民をあらかじめ募集するものです。

投開票事務を行っていただく市民は、選挙事務パートナーの中から選挙管理委員会が任意に選任しますので、希望者は選挙事務パートナーとして登録してください。

※選挙事務パートナーとして登録できる方は、原則として20歳以上の選挙権を持つ方とします。

※登録申請書は、選挙管理委員会事務局に備え付けています。

※投開票事務をしていただいた場合、謝礼金をお支払いいたします。

お問い合わせ

市選挙管理委員会事務局 ☎ 850-8859

沖縄県議会議員選挙

◆◆◆豊見城市選挙区の定数は2名です◆◆◆

あなたの大切な一票です。
忘れずに投票しましょう。

投票日 6月10日(日)
投票時間 7時～20時

～期日前・不在者投票期間～
6月2日(土)～9日(土)

※その他詳細につきましては、広報とみぐすく5月号でお知らせいたします。

お問い合わせ

市選挙管理委員会事務局 ☎ 850-8859

● 編集後記 ●

4月に入り、新年度がスタートしました！

幼稚園では入園式、小学校や中学校では入学式と、新たなスタートに、希望を抱いている方々も多いのではないでしようか(^_-)

僕も、この時期には、凄くドキドキしていたのを覚えてています。

クラス替え発表の前日などには「どんなクラスになるんだろう」と期待と不安から寝付けないこともあります。(汗)

また、8日には、皆さんが待ちに待った『豊崎幼稚園・小学校』の開校式が行われます！

一足先に撮影でお邪魔したんですが、設備がしっかりと整っており、子ども達にとつて学ぶには、最適の環境だと思います。

楽しく学びながら、先生や友達と多くの思い出を作つていって欲しいですね(^O^)/
(ひろ)

ひとのうごき

	全人口	男	女	世帯数
平成24年 (2012年) 2月末日	59,010 人	29,102 人	29,908 人	21,966 戸
先月比	+64 人	+32 人	+32 人	+26 戸

ヘラちゃん クロ君



広報 とみぐすく

No.553

平成24年4月5日発行

市章の説明

豊見城の「と」を三つ配して「とみ」とし、積み重ねた円形は築き上げる城を表します。

○組み合わせた三つの円形は、それぞれ中心へ対話をもたらし、調和を表します。

○外へのびる矢印は無限への広がり発展を表します。

○全体は調和と限りない発展を築きあげる豊見城市民の意気を表します。

〈編集・発行〉

豊見城市総務部総務課

〒901-0292

沖縄県豊見城市字翁長854番地1

TEL 098-850-0024

FAX 098-850-5343

ホームページアドレス

<http://www.city.tomigusuku.okinawa.jp>

広報紙へのご意見、ご感想は

soumu@city.tomigusuku.okinawa.jp

道の駅
豊崎

「立体 糸のこアート」 ～jig saw art～

2cm程の厚みのある板を切り取り、1枚の絵のような作品の「立体 糸のこアート」。

ただ切り取るだけでなく、明暗をわけ、見る角度によっては表情も変わり、立体感のある奥深い作品となってます。

さらに、「木工房たまき」とコラボ展示もしておりますので、ぜひ、道の駅「豊崎」までお越しください。

期 日：4月9日(火)～5月6日(日)
時 間：9時～18時 ※月曜日は休館日となっています。



お問い合わせ
道の駅「豊崎」☎850-8280



豊見城市



市制施行10周年記念式典・祝賀会のお知らせ

豊見城市は、平成24年4月1日に市制施行10周年を迎えました。

この記念すべき節目の年を市民の皆様と共に祝い、さらなる飛躍と発展の契機とするため、下記の日程で記念式典・祝賀会を開催いたします。

本市が歩んだ10年を刻む記念式典となるよう、多くの市民の皆様のご参加をお待ちしております。

市制施行10周年記念式典

期 日 4月22日(日)
時 間 14時～16時【13時30分受付開始】
場 所 市立中央公民館（大ホール）

市制施行10周年記念祝賀会

期 日 4月22日(日)
時 間 16時30分～18時30分
場 所 市立中央公民館（中ホール）

市制施行10周年記念事業一覧（予定）

市制施行10周年記念展示

期 日 4月3日(火)～29日(日)
場 所 市立中央図書館
お問い合わせ 文化課☎856-3671

市内1周バス無料乗車キャンペーン (別添無料乗車券をご利用ください。)

実施日 4月22日(日)
※当日、105番バスのみ有効
お問い合わせ 協働のまち推進課☎850-0159



日露コンサート2012沖縄公演

期 日 9月29日(土)
場 所 市立中央公民館



NHK全国放送ラジオ番組「民謡を訪ねて」

期 日 10月7日(日)
場 所 市立中央公民館



豊見城市 市民大運動会

期 日 10月28日(日)
場 所 市総合運動公園陸上競技場



多くの市民の皆様のご参加をお待ちしております。

お問い合わせ
企画調整課☎850-0246